

大和総研ビジネス・イノベーション



# **Job Arranger**

# 操作マニュアル





# 変更履歴

版数	変更日付	· · 内容
初版	2012/12/28	初版発行
第2版	2013/01/08	「5.6 変数について」を追加。
		「表 5-5 条件分岐アイコンの設定項目」比較値の説明内容を修正。
		「表 7-2 ジョブネット状況欄と色の関係」表の項目を追加。
		「表 7-3 アイコンの状態と色の関係」強制停止中のステータスを追加。
第3版	2013/02/27	「9.2 jobarg_exec コマンド」の説明内容を修正。
		「9.3 jobarg_get コマンド」を追加。
第4版	2013/03/15	「表 5-2 部品オブジェクト一覧」にファイル転送アイコンを追加。
		「5.5.12 ファイル転送アイコン」を追加。
第5版	2013/04/05	ファイル転送アイコンの表示を変更。
第6版	2013/06/21	「5.3.8 ジョブ起動」と「5.5.13 リブートアイコン」を追加。





# 目次

1	Job A	rranger の概要	1
1.1	Job A	Nrranger とは	1
1.2	Job A	Nrranger の主な特長	1
1.3	Job A	Nrranger のシステム構成	3
	図 1-1	Job Arranger システム構成	3
2	ジョブ	マネージャ画面操作	4
2.1	ジョブ	「マネージャとは	4
2.2	ジョフ	「マネージャの起動・ログイン	4
	2.2.1	ジョブマネージャの起動	4
	図 2-1	ログイン画面	4
	2.2.2	ジョブマネージャのログイン	5
	2.2.3	ユーザー毎の動作モードについて	6
	表 2-1	ユーザータイプと動作モードの関係性	6
2.3	ジョフ	「マネージャ画面の構成	7
	図 2-2	ジョブマネージャ画面	7
	表 2-2	オブジェクト関連画面一覧	8
	表 2-3	ジョブネット関連画面一覧	8
3	オブジ	ェクトー覧管理	9
3.1	オブジ	ジェクト管理	9
	図 3-1	オブジェクトー覧画面	9
3.2	オブジ	ジェクトの操作	10
	図 3-2	オブジェクト一覧画面でのコンテキストメニュー	10
	3.2.1	各オブジェクトの新規追加	10
	3.2.2	各オブジェクトのコピー新規追加	10
	3.2.3	各オブジェクトの編集	11
	3.2.4	各オブジェクトの新バージョン作成	11
	3.2.5	各オブジェクトの有効化/無効化	11
	3.2.6	各オブジェクトの削除	11
	3.2.7	各オブジェクトのエクスポート	11
4	カレン	ダー設定	12
4.1	カレン	·ダーとは	12
4.2	カレン	ダー作成	12
	4.2.1	カレンダーの新規作成	12
	図 4-1	カレンダー編集画面	12
	4.2.2	情報エリアの各情報を入力	13
	図 4-2	情報エリアの各項目	13
		Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved	
	~		

Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved





	表 4-1	情報エリアの各項目について	14
4	1.2.3	日単位での稼働日・非稼働日の登録	14
	図 4-3	日単位での稼働日変更前	15
	図 4-4	日単位での稼働日変更後	15
	図 4-5	編集登録確認ダイアログ	16
4	1.2.4	ファイル読込による稼働日の一括登録	16
	図 4-6	ファイル読込による稼働日変更前	16
	図 4-7	稼働日ファイル読込画面	17
	図 4-8	稼働日ファイル(TEXT ファイル)の記載例(フォーマット:YYYY/MM/DD)	17
	図 4-9	フォーマットの種類	18
	図 4-1(	)ファイル読込による稼働日変更後	18
	図 4-11	1 編集登録確認ダイアログ	18
4	1.2.5	年単位での条件指定による登録	19
	図 4-12	2 年単位での条件指定による稼働日変更	19
	図 4-13	3 カレンダー初期登録画面	19
	表 4-2	稼働日指定項目	20
	図 4-14	↓ 稼働日の登録	20
	図 4-15	毎単位での条件指定による稼働日変更後	21
	図 4-16	う 編集登録確認ダイアログ	21
43	カレン	ダー削除	22
		> L23647	
	図 4-17	7 削除確認ダイアログ	22
5	図 4-17 ジョブ:	7 削除確認ダイアログ	22 23
<b>5</b>	図 4-17 ジョブ: ジョブ:	アドログ 別除確認ダイアログ ネット設定 ネットとは	22 <b>23</b> 23
<b>5</b> 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ:	アドログ	22 <b>23</b> 23 23
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1	アドログ	22 <b>23</b> 23 23 23 23
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1	アリバム ・ ) 削除確認ダイアログ ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	22 23 23 23 23 23 23
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2	<ul> <li>アログ</li></ul>	22 23 23 23 23 23 23 23 23 24
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2	<ul> <li>アログ</li></ul>	22 23 23 23 23 23 23 23 24 24
5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2 表 5-1	アリバム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22 23 23 23 23 23 23 23 24 24 24 25
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2 表 5-1 5.2.3	ア MMA 別除確認ダイアログ	22 23 23 23 23 23 23 23 24 24 24 25 25
5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2 表 5-1 5.2.3 図 5-3	ア MMA: ア 削除確認ダイアログ	<b>2</b> 2 <b>2</b> 3 23 23 23 23 23 24 24 25 25 25
5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: 5.2.1 図 5-1 5.2.2 表 5-1 5.2.3 図 5-3 5.2.4	> mbax > mbax > 削除確認ダイアログ ネット設定 ネットとは ネット作成 ジョブネットの新規作成 ジョブネットの新規作成 ジョブネット編集画面 情報エリアの各情報を入力 情報エリアの各項目について 開始アイコンを追加 開始アイコンの配置 各アイコンを追加	<b>2</b> 2 <b>23</b> 23 23 23 23 23 24 24 25 25 25 26
5 5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: う.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2 表 5-1 5.2.3 図 5-3 5.2.4 図 5-4	<ul> <li>         ・</li></ul>	22 23 23 23 23 23 23 23 23 24 24 25 25 25 25 26 26
5 5.1 5.2 !	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: う.2.1 図 5-1 5.2.2 図 5-2 表 5-1 5.2.3 図 5-3 5.2.4 図 5-4 5.2.5	Pirek	22 23 23 23 23 23 23 23 23 24 25 25 25 25 26 26 27
5.1 5.2	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ:	アリペー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>23</b> 23 23 23 23 23 23 23 24 25 25 25 25 26 26 27 27 27
5 5.1 5.2 !	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ:	> mink	22 23 23 23 23 23 23 24 24 25 25 25 26 27 27 28
5 5.1 5.2 !	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ:	<ul> <li>PINA</li>     &lt;</ul>	<b>2</b> 2 <b>2</b> 3 23 23 23 23 24 24 25 25 26 26 27 27 28 28 28
5 5.1 5.2 !	図 4-17 ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ: ジョブ:	P Blast P	<b>2</b> 2 <b>2</b> 3 23 23 23 23 24 24 25 25 25 26 26 27 27 28 28 28 28 28

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved

Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved





	5.2.8	作成したジョブフローを登録する	29
	図 5-8	ジョブネットフローの登録	29
	図 5-9	編集登録確認ダイアログ	29
5.3	ジョブ	ネット編集	30
	図 5-10	) ジョブネット編集画面でのコンテキストメニュー	30
	5.3.1	直線フロー	30
	5.3.2	曲線フロー	30
	5.3.3	TRUE 設定	31
	5.3.4	FALSE 設定	31
	5.3.5	フロー削除	31
	5.3.6	削除	31
	5.3.7	設定	31
	5.3.8	ジョブ起動	31
5.4	ジョブ	ネット削除	32
	図 5-11	し 削除確認ダイアログ	32
5.5	部品才	ブジェクトについて	33
	表 5-2	部品オブジェクト一覧	33
	5.5.1	ジョブアイコン	35
	図 5-12	2 ジョブアイコンの設定	35
	表 5-3	ジョブアイコンの設定項目	36
	表 5-4	ジョブコントローラ変数一覧	39
	5.5.2	条件分岐アイコン	40
	図 5-14	1 条件分岐アイコンの設定	40
	表 5-5	条件分岐アイコンの設定項目	41
	5.5.3	並行処理アイコン	42
	図 5-15	5 並行処理アイコンの使用例	42
	5.5.4	ジョブコントローラ変数アイコン	43
	図 5-16	5 ジョブコントローラ変数の設定	43
	表 5-6	ジョブコントローラ変数の設定項目	44
	5.5.5	拡張ジョブアイコン	45
	図 5-17	7 拡張ジョブアイコンの使用例	45
	図 5-18	3 拡張ジョブアイコンの設定	45
	表 5-7	拡張ジョブアイコンの設定項目	46
	表 5-8	拡張ジョブ一覧	47
	5.5.6	終了アイコン	49
	図 5-19	9 終了アイコンの設定	49
	表 5-9	終了アイコンの設定項目	49
	5.5.7	ループアイコン	50
	図 5-20	) ループアイコンの使用例	50

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved





5.5.8	8	計算アイコン	51
义	5-21	計算アイコンの設定	51
表	5-10	計算アイコンの設定項目	52
5.5.9	9	タスクアイコン	53
义	5-22	タスクアイコンの設定	53
表	5-11	タスクアイコンの設定項目	53
5.5.3	10	情報取得アイコン	54
义	5-23	情報取得アイコンの設定	54
表	5-12	情報取得アイコンの設定項目	55
5.5.3	11	ジョブネットアイコン	56
义	5-24	ジョブネットアイコンの使用例	56
义	5-25	ジョブネットアイコンの設定	57
表	5-13	ジョブネットアイコンの設定項目	57
5.5.3	12	ファイル転送アイコン	58
×	5-26	ファイル転送アイコンの設定	58
表	5-14	ファイル転送アイコンの設定項目	59
5.5.3	13	リブートアイコン	61
図	5-27	リブートアイコンの設定	51
表	5-15	リブートアイコンの設定項目	52
5.5.3	14	その他のアイコン	63
図	5-28	その他アイコンの設定	53
表	5-16	その他アイコンの設定項目	53
5.6 変	変数に:	ついて	64
5.6.	1	ジョブ変数	64
図	5-29	実行コマンド内での有効範囲	54
図	5-30	ジョブネット内での有効範囲	55
5.6.2	2	ジョブコントローラ変数	66
図	5-31	実行コマンド内での有効範囲	57
図	5-32	ジョブネット内での有効範囲	57
5.7 ジ	ショブコ	ネットの手動実行	69
5.7.	1	即時実行	69
义	5-33	即時実行の選択	59
図	5-34	実行確認ダイアログ	59
図	5-35	即時実行後の実行ジョブ詳細画面	70
5.7.2	2	保留実行	71
X	5-36	保留実行の選択	71
図	5-37	実行確認ダイアログ	71
図	5-38	保留実行後の実行ジョブ詳細画面	72
5.7.3	3	テスト実行	73
図	5-39	テスト実行の選択	73

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved

Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved





	図 5-40	) 実行確認ダイアログ	73
	図 5-4:	1 テスト実行後の実行ジョブ詳細画	74
6	スケジ	ュール設定	75
6.1	スケジ	ュールとは	.75
	図 6-1	各オブジェクトの関係図	75
6.2	スケジ	ユール作成	.76
	6.2.1	スケジュールの新規作成	.76
	図 6-2	スケジュール編集画面	76
	6.2.2	情報エリアの各情報を入力	.76
	図 6-3	情報エリアの各項目	77
	表 6-1	情報エリアの各項目について	77
	6.2.3	起動時刻を登録する	.78
	図 6-4	起動時刻の追加	78
	図 6-5	起動時刻登録画面	78
	図 6-6	カレンダー選択後の起動時刻登録画面	79
	図 6-7	起動時刻の入力	79
	図 6-8	起動時刻の登録	80
	6.2.4	ジョブネットを登録する	. 81
	図 6-9	ジョブネットの追加	81
	図 6-10	)ジョブネット登録画面	81
	図 6-1	1 ジョブネット選択後のジョブネット登録画面	82
	図 6-12	2 ジョブネットの登録	82
	6.2.5	スケジュールを登録する	. 83
	図 6-13	3 スケジュールの登録	83
	図 6-14	4 編集登録確認ダイアログ	83
6.3	スケジ	ユール削除	. 84
	図 6-1	5 削除確認タイアログ	84
7	ジョブ	実行管理	85
7.1	実行ジ	ョブの全体管理	. 85
	図 7-1	実行ジョブ管理画面	85
	7.1.1	稼働状況リスト	. 86
	表 7-1	稼働状況のリスト	86
	7.1.2	ジョブネット状況欄と色の関係	. 86
	表 7-2	ジョブネット状況欄と色の関係	86
7.2	実行ジ	ョブ管理画面操作	. 87
	図 7-2	実行ジョブ管理画面でのコンテキストメニュー	87





	7.2.1	ジョブネット行の非表示	87
	7.2.2	ジョブネットの停止	87
7.3	実行ジ	ョブの詳細管理	88
	図 7-3	実行ジョブ詳細画面	88
	7.3.1	アイコンの状態と色の関係	89
	表 7-3	アイコンの状態と色の関係	89
7.4	アイコ	ンの操作	90
	図 7-4	実行ジョブ詳細画面でのコンテキストメニュー	90
	7.4.1	アイコンの保留/保留解除	90
	7.4.2	アイコンのスキップ/スキップ解除	91
	7.4.3	アイコンの強制停止	91
	7.4.4	アイコンの再実行	91
	7.4.5	アイコンの変数値変更	92
	図 7-5	変数値変更ダイアログ	92
	7.4.6	アイコンの変数表示	93
	図 7-6	変数表示ダイアログ	93
8	エクス	ポート/インポート機能	94
<b>8</b> 8.1	エクス <sub>エクス</sub>	ポート/インポート機能 ポート/インポートの操作	<b>94</b> 94
<b>8</b> 8.1	エクス エクス 8.1.1	ポート/インポート機能 ポート/インポートの操作 ェクスポート	<b>94</b> 94 94
<b>8</b> 8.1	エクス エクス 8.1.1 図 8-1	ポート/インポート機能	<b>94</b> 94 94 94
<b>8</b> 8.1	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インポートの操作 エクスポート エクスポート画面 インポート	<b>94</b> 94 94 94 96
<b>8</b> 8.1	エクス ェクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インポートの操作 エクスポート エクスポート画面 インポート	<b>94</b> 94 94 94 96 96
8 8.1 9	エクス ェクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/	ポート/インポート機能	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b>
8 8.1 9 9.1	エクス ェクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I/	ポート/インポート機能	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97
8 8.1 9 9.1 9.2	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I/ jobary	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インポートの操作 エクスポート エクスポート画面 インポート インポート画面. /F 機能 /F 機能とは	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97
8 8.1 9 9.1 9.2	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I/ jobary 表 9-1	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インポートの操作 エクスポート エクスポート画面	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98
8 8.1 9 9.1 9.2	エクス ェクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I, jobar 表 9-1 表 9-2	<b>ポート/インポート機能</b>	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98 98
8 8.1 9 9.1 9.2 9.3	エクス ェクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I 支 9-1 表 9-2 jobary	<b>ポート/インポート機能</b> ボート/インボートの操作 エクスボート エクスポート画面 インボート インボート 個面	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98 98 98
8 8.1 9.1 9.2 9.3	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I/ すうりつい 表 9-2 jobary 表 9-3	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インボートの操作 エクスポート エクスポート画面	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98 98 99 99
8 8.1 9 9.1 9.2 9.3	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I/ すのります。 ま 9-2 jobary 表 9-3 表 9-4	<b>ポート/インポート機能</b> ポート/インポートの操作 エクスポート エクスポート コンポート ゴンポート の インポート 画面	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98 98 99 99 99
8 8.1 9 9.1 9.2 9.3	エクス エクス 8.1.1 図 8-1 8.1.2 図 8-2 外部 I/ 外部 I, jobar 表 9-1 表 9-2 jobar 表 9-3 表 9-4	<b>ポート/インポート機能</b> ボート/インポートの操作 エクスポート エクスポート ゴクスポート画面	<b>94</b> 94 94 96 96 <b>97</b> 97 97 98 98 99 99 99 00



# はじめに

このマニュアルは Job Arranger ソフトウェアの一部として配布されます。 Job Arranger を利用する人をサポートする目的で配布されますが、市場性または特定目的に対する適合性を含むいかな る保証も行うものではありません。

最新版は下記アドレスから入手できます。

https://oss-support.fitechforce.co.jp/redmine/projects/job-arranger-for-zabbix/repository

Job Arranger 操作マニュアルは、GPL ライセンスではなく以下の条項に従って配布および利用するものとします。

- ・ 他の形式に翻訳および変換することは許可されますが、いかなる方法によっても内容を変更、編集することは禁じら れています。
- ・ 個人で使用する場合は、印刷物の作成が許可されます。
- その他の利用目的、たとえば印刷物を販売する場合または別の出版物(印刷物または電子的)でこのマニュアル(の
   一部)を引用する場合は、大和総研ビジネス・イノベーション社からの事前の書面による合意が必要です。

The Job Arranger Manual is not released under GPL. Use of the Manual is a subject to the following terms: conversions to other formats is allowed, but the actual content may not be altered or edited in any way you may create a printed copy for your personal use for all other uses, such as selling printed copies or using (parts of) the Manual in another publication, prior written agreement from Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd is required



# 1 Job Arranger の概要

# 1.1 Job Arranger とは

Job Arranger とは、オープンソース(OSS)の総合監視ソフトウェアである Zabbix へ Add-On で追加するジョブ 管理ソフトウェアです。ネットワーク分散環境でジョブの効率的な自動運用を実現します。 Zabbix と連携することにより、Zabbix からのジョブ起動など Job Arranger のコントロールや、Job Arranger に よる Zabbix の監視データの取得、Zabbix の制御などが行えます。 グラフィカルな画面により、操作性の高いインターフェースを実現し、ユーザーに対しジョブの稼働状況ならびに編 集、操作において容易に行える操作環境を提供します。

# 1.2 Job Arranger の主な特長

Job Arranger には以下の特長があります。

#### ・オープンソースでの提供

オープンソースである Zabbix と同様に、Job Arranger もオープンソースとして提供します。 C 言語で作成されているため、Job Arranger は軽量、高速、安定性などの面で優れています。

#### ・ マルチプラットフォーム/マルチベンダ対応

ジョブの実行を行うジョブエージェントは、Linux (Redhat,CentOS)、Windows Server (2003,2008) 主要 プラットフォーム上で動作可能です。

#### ・ シンプルで分かりやすい機能

カレンダーとジョブネットを完全に分離している為、設定の有効範囲が分かりやすい構成としています。利用者 が直感的に理解しにくい翌営業日、前営業日などの指定はサポートしていません。カレンダーとジョブネットを 自由に組み合わせることで、複雑な稼働日(含む:開始時間)の組み合わせも利用者に分かりやすいオペレーシ ョンを提供します。

#### · SE・運用者が理解しやすいジョブフロー表示

ジョブフローはフローチャート式を採用しているため、SE が理解しやすく簡単にジョブ開発が可能です。Job Arranger では平行処理・ループといった記述が可能であり、高度なフローを作成する事ができます。また、ジ ョブの前後関係や並列度などがグラフィカルに表示されるので、障害発生時に運用者が影響範囲を見極めるこ とも容易に可能です。



#### ・監視機能との融合

Zabbix とデータ共有することで、Zabbix と Job Arranger との機能連携が可能です。 これにより、Zabbix からのジョブ起動など Job Arranger のコントロールや、Job Arranger による Zabbix の 監視データの取得、 Zabbix の制御などが行えます。 ※Zabbix の監視データの取得、Zabbix の制御については次期バージョンで対応予定です。

#### ・ 変数機能の提供

Zabbix や Job Arranger が保持するリソース情報や、利用者が独自に定めた情報を「環境変数」として、ジョブ に稼働時に利用することが可能です。これにより、定型化(部品化)したジョブネットが作成可能になり、色々 なところでジョブネットの再利用が可能になります。

#### ・ ジョブの稼働状況の一元管理

ジョブネットの稼働状態を監視する為に必要最小限の機能を提供し GUI で一元的に監視できます。

- ・ 現時点の状況を示す運行状況リスト
- 長時間の稼働ジョブを示す実行リスト
- ・ 障害が発生したジョブを示すエラーリスト

#### ・バージョン管理

カレンダー 、スケジュール、ジョブは、複数のバージョンを保存・管理します。 特定のバージョンを有効化する事により、バージョンの切り替えを容易に行うことが可能です。



# 1.3 Job Arranger のシステム構成

Job Arranger はジョブの編集と稼働状況を表示するジョブマネージャと、ユーザープログラムの実行を行うジョブ エージェントおよびジョブの実行管理を行うジョブサーバで構成します。

既存の Zabbix データベースを Job Arranger でも使用することで、Zabbix で登録しているユーザーやホスト等の情報を共有し、スムーズな機能連携を実現させています。

ジョブエージェントでは、複数の Job の実行状態を管理するため、ファイルベースの SQLite を使用します。これに より、エージェント再起動時など、ジャーナルファイルからジョブの実行状態を最新の状態に回復できるようにして います。



図 1-1 Job Arranger システム構成



# 2 ジョブマネージャ画面操作

# 2.1 ジョブマネージャとは

ジョブマネージャとは、GUI 画面にてジョブの編集ならびにジョブの稼働状況の一元管理をおこなっているクライアント端末の事を指します。

# 2.2 ジョブマネージャの起動・ログイン

#### 2.2.1 ジョブマネージャの起動

- ジョブマネージャを起動させます。
   デスクトップ上の[Job Arranger Manager]アイコンをダブルクリックもしくは、スタートメニューより
   [Job Arranger Manager]アイコンを選択します。
- ② ログイン画面が表示されます。

旭 ログイン画面		
ジョブマネージャへようこそ ジョブコントローラにログイ パスワードを入力しログイ	。 ンするには、ジョブコントローラ名、ユーザー名、 ンボタンを押します。	
ジョブコントローラ名: ユーザー: パスワード:	test	
	ログイン キャン	rtul

#### 図 2-1 ログイン画面



## 2.2.2 ジョブマネージャのログイン

Zabbix で登録したユーザーでジョブマネージャ(Job Arranger)にログインを行います。

- ① ジョブマネージャを起動すると、ログイン画面が表示されます。
- ログイン対象の Job Arranger を選択します。
   ※Job Arranger に接続するためには、事前に[jobarg\_manager.conf]の設定が必要となります。詳細は「Job Arranger\_インストールガイド」の「4.4.2 jobarg\_manager.conf の編集」をご参照ください。
- ③ 「ユーザー」「パスワード」を入力します。

・ユーザー

必要に応じたユーザーを入力します。

ログインするユーザータイプにより、ジョブマネージャの動作モードが変わります。

詳細は「2.2.3 ユーザー毎の動作モードについて」をご参照ください。

・ パスワード

ユーザーのパスワードを入力します。

※ログインに必要なユーザーとパスワードは Zabbix のユーザー情報を使用するため、事前に Zabbix ユーザー登録が必要となります。

- ④ 入力内容を確認し、「ログイン」ボタンを押下します。
- ⑤ オブジェクトー覧画面(図 3-1)が表示されたら、ログイン完了となります。



#### 2.2.3 ユーザー毎の動作モードについて

ログインするユーザータイプにより、ジョブマネージャの動作モードが変わります。

また、ユーザーはユーザーグループと呼ばれる同じセキュリティ権限を持つユーザーの集合体に1つ以上所属します。 この所属グループによって操作可能なオブジェクトも変わります。

※オブジェクトとは、カレンダー、ジョブネット、スケジュールといった操作対象となるアイテムを指します。

ユーザータイプと動作モードの関係性は以下の通りです。

なお、ユーザータイプは Zabbix 側で設定されている権限制約であり、それをもとに Job Arranger の動作モードを 決定しています。

ユーザータイプ	¦ 動作モード	l I	説明
一般	運用モード	操作可能なオブジェクト	自分自身を含む、同じユーザーグループに所属す
			るユーザーが作成したオブジェクト
			※但し、公開ジョブネットについては未所属のユ
	1		ーザーグループであっても実行が可能です。
		可能な操作	ジョブ実行、インポート・エクスポート
		不可能な操作	カレンダー、スケジュール、ジョブネットの編集
管理者	開発モード	操作可能なオブジェクト	自分自身を含む、同じユーザーグループに所属す
			るユーザーが作成したオブジェクト
			※但し、未所属のユーザーグループ・ユーザーが
			作成した公開オブジェクトは参照と実行のみ可能
			です。
		可能な操作	全ての機能
		不可能な操作	なし
特権管理者	開発モード	操作可能なオブジェクト	全てのオブジェクト
		可能な操作	全ての機能
		不可能な操作	なし

#### 表 2-1 ユーザータイプと動作モードの関係性



# 2.3 ジョブマネージャ画面の構成

ジョブマネージャの GUI 機能として以下の通り大きく2種類に分けられます。

<sup>Jam</sup> オブジェクトー覧画面 - J     ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	<mark>0 BC 0 N1</mark> ) 実行(S) ヘルプ(H)					
					ユーザー名 : JaEditor <i>01</i>	
オブジュクト管理 ジョブ東行 ● カレンダー ● スケジュール ● ジョブネット	管理         更新日	公開	オブジェクトID	<u>オブジェクト名</u>		

#### 図 2-2 ジョブマネージャ画面

- (1). オブジェクトを管理するためのオブジェクト管理タブ
   ここでは、各オブジェクト(カレンダー、スケジュール、ジョブネット)のバージョン管理、作成・編集、
   インポート・エクスポートなどを行えます。
- (2). ジョブの実行状態を管理するためのジョブ実行管理タブ
   ここでは、ジョブマネージャが管理している各ジョブネットの実行状態を一元管理しています。また、ジョブ
   ネット単体毎の実行状態の確認や保留、スキップ等のジョブネット操作を行うことが出来ます。



大和総研ビジネス・イノペーション
Doiwo Institute of Research Business Innovation

#### 表 2-2 オブジェクト関連画面一覧

画面名	内容	章番号
オブジェクトー覧画面	全オブジェクトの一覧を表示しています。	2
	また、オブジェクト毎のバージョン管理も行っています。	Э
カレンダー編集画面	カレンダー作成・編集を行えます。	4
ジョブネット編集画面	ジョブネット作成・編集を行えます。	5
スケジュール編集画面	スケジュール作成・編集を行えます。	6
エクスポート画面	各オブジェクトのエクスポート操作が行えます。	8
インポート画面	各オブジェクトのインポート操作が行えます。	8

#### 表 2-3 ジョブネット関連画面一覧

画面名	内容	章番号
実行ジョブ管理画面	全ジョブネットの稼働状況を一覧形式で表示しています。	7.1
実行ジョブ詳細画面	ジョブネット単体の稼働状況を表示しています。	7.3



# 3 オブジェクトー覧管理

# 3.1 オブジェクト管理

オブジェクトー覧画面は、登録・編集中のカレンダー、スケジュール、ジョブネットなど全てのオブジェクトの一覧 を管理している画面です。画面右側のリストオブジェクトは選択された個別オブジェクトをバージョン(更新日付) 毎に表示をしています。この画面で、各オブジェクトに対して様々な操作をすることができます。

/mm オブジェクトー覧画画 - JOBCON1										
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行(S) ヘルプ(	Ю									
							¬ <b>−</b> +	f_Q·	leEditor01	
オブジェクト管理ジョブ実行管理								/	ALC: COTOT	
□ カレンダー へ	有効 🗌	更新日	公開	ユーザー名	オブジェクトID	オブジェクト名	見8月		1	
□ 公開カレンダー CALENDAR 67	:	2013/03/05 14:23:17		JaEditor01	EIGY0_CALENDAR_1	営業日カレンダー1	営業日(平日)に稼働するカレ	ンダーです	,	
CALENDAR_70	:	2013/01/17 9:13:43		JaEditor01	EIGY0_CALENDAR_1	営業日カレンダー1	営業日(平日)に稼働するカレ	ンダーです	,	
CALENDAR_MAX_4567890123456789EI	0 :	2012/11/27 13:46:41		JaEditor01	EIGY0_CALENDAR_1	営業日カレンダー1	営業日(平日)に稼働するカレ	ンダーです	>	
CALENDAR9										
CALENDAR_22 CALENDAR_EXP_TEST										
EIGYO_CALENDAR_1										
<ul> <li>□ スケジュール</li> <li>□ 公開スケジュール</li> </ul>										
SCHEDULE_MAX_4567890123456789EI										
B プライベートスケジュール										
SCHEDULE12 SCHEDULE1 2										
SCHEDULE_T										
SCHEDULE_21 SCHEDULE_25										
SCHEDULE_28										
SCHEDULE_EXP_TEST SCHEDULE_NAGATA_TEST										
UNY0_SCHEDULE_1										
ロ ンヨノネット ロ 公開ジョブネット										
JOBNET-00-01-1										
JOBNET-00-01-2 JOBNET-00-01-3										
JOBNET-00-02-1										
JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-3										
JOBNET-03-03-1										
JUBNE 1-04-01-1 JUBNE T-04-02-1										
JOBNET-04-03-1										
JUBNE I-04-04-1 JOBNE T-04-05-1										
JOBNET-06-01-1										
JOBNET-06-02-1 JOBNET-06-03-1										
JOBNET-06-04-1										
JOBNET-06-05-1 JOBNET-07-01-1										
JOBNET-10-01-1										
	1	_						7		.
<u> オブジ</u>	ェクト								リスト	<b> </b>
ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	<u>у</u>							_	オブジェクト	
										)

図 3-1 オブジェクト一覧画面



# 3.2 オブジェクトの操作

オブジェクトー覧画面は、オブジェクトツリーおよびリストオブジェクトの一覧です。コンテキストメニューより 以下の操作が可能となります。





#### 3.2.1 各オブジェクトの新規追加

各オブジェクトの新規追加を行います。本メニュー選択時はオブジェクトツリーのノード(カレンダー、スケジュール、ジョブネット)に該当する初期状態(データ未入力状態)のオブジェクト別編集画面を表示します。オブジェクトツリーが未選択の場合、カレンダー編集画面を表示します。

※ジョブマネージャの動作モードが「運用」の場合、選択不可となります。

#### 3.2.2 各オブジェクトのコピー新規追加

既存のオブジェクトをコピーし、新規オブジェクトとして作成します。本メニューはリストオブジェクトより特定バ ージョンのオブジェクトを指定後に選択可能となり、選択されたバージョンデータのコピー後、オブジェクト別編集 画面を表示します。コピーされたデータには自動採番された ID が設定され、別オブジェクトとして管理されます。 ※ジョブマネージャの動作モードが「運用」の場合、選択不可となります。



#### 3.2.3 各オブジェクトの編集

オブジェクトの編集を行います。本メニューはリストオブジェクトより個別バージョンのオブジェクトを指定後に選 択可能となり、該当バージョンのデータを対象に、オブジェクト別編集画面を表示します。なお、変更されたデータ は新しい更新日に置き換えられます。

※有効化されたバージョンの場合、またはジョブマネージャの動作モードが「運用」の場合、選択不可となります。

#### 3.2.4 各オブジェクトの新バージョン作成

オブジェクトの新規バージョンを作成します。本メニューはリストオブジェクトより特定バージョンのオブジェクト を指定後に選択可能となり、選択されたバージョンデータのコピー後、オブジェクト別編集画面を表示します。コピ ーされたデータは新しい更新日で登録され、別バージョンとして管理されます。

※ジョブマネージャの動作モードが「運用」の場合、選択不可となります。

#### 3.2.5 各オブジェクトの有効化/無効化

オブジェクトの指定バージョンを有効化または無効化します。本メニューはリストオブジェクトよりオブジェクトを 指定後に選択可能となり、該当オブジェクトを有効/無効に設定します。有効化されるとリスト行に色が付き、実行 可能な状態となります。なお、有効に設定できるバージョンは常に1つのみであり、以前に有効となっていたバージ ョンは自動的に無効となります。また、スケジュールを有効化した場合、スケジュールに登録されたカレンダー、お よびジョブネットがすべて有効化されている必要があります。

※オブジェクトが未選択、ログインユーザーが所属していないユーザーグループのオブジェクトを選択のいずれかに 該当する場合、選択不可となります。

#### 3.2.6 各オブジェクトの削除

オブジェクトの削除を行います。本メニューはオブジェクトツリー、または一覧の個別オブジェクトを指定後に選択 可能となり、削除確認ダイアログの表示と該当オブジェクトの削除を行います。

なお、オブジェクトツリーで個別オブジェクトを選択した場合、全てのバージョンを含むオブジェクト単位で削除します。また、リストオブジェクトより特定バージョンを選択した場合は選択されたバージョンのみ削除します。 ※オブジェクトが未選択、ジョブマネージャの動作モードが「運用」、ログインユーザーが所属していないユーザー グループのオブジェクトを選択のいずれかに該当する場合は選択不可となります。

## 3.2.7 各オブジェクトのエクスポート

オブジェクトのエクスポートを行います。本メニューはオブジェクトツリー、または一覧の個別オブジェクトを指定 後に選択可能となり、エクスポート画面の表示を行います。オブジェクトツリーでは選択されたオブジェクトの全バ ージョンがエクスポート対象となります。なお、エクスポートファイルは xml 形式で任意の場所に保存されます。 ※オブジェクトが未選択、またはログインユーザーが所属していないユーザーグループのオブジェクトを選択した場 合、選択不可となります。



# 4 カレンダー設定

# 4.1 カレンダーとは

カレンダーとは、ジョブネットが稼働する日(稼働日)を定義したオブジェクトを指します。 カレンダーには、全てのユーザーで共通に利用できる公開用カレンダーと同一アクセスグループ内のみで利用できる プライベートカレンダーの二種類があります。 稼働日の指定は、1日単位で指定します。曜日、特定日、月末、月初等の一括稼働日指定は、専用ダイアログで指定 する方式になります。なお、カレンダーは稼働日を登録する方式で非稼働日の情報は持っていません。

# 4.2 カレンダー作成

カレンダーの作成方法は、「日単位」「稼働日ファイル読込」「年単位」の3パターンあります。 以下に、それぞれのパターンについて説明します。

#### 4.2.1 カレンダーの新規作成

オブジェクトー覧画面でオブジェクトツリーの「カレンダー」以下のノード行か個別オブジェクトを選択し、メニュ ーバーより「ファイル」―「新規追加」を選択するか、コンテキストメニューより「新規追加」を選択することで、 初期状態のカレンダー編集画面が表示され、新規作成が行えます。

ファイルΦ 編集(2) 表示(2) 実行(2) ヘルブΦ)     エーザー名: J45G1tor01       1777 1271 H271     第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第	■ オブジェクトー覧画面 - JOBCONI	
オブラントモヨ       Satarian       ユーザー名: 44501001         1 カンター       2       A       A       オブラントモヨ       Satarian         1 日本ののには、       1 日本ののには、       A       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian         1 日本ののには、       1 日本ののには、       1 日本ののには、       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       Satarian         1 日本ののには、       1 日本ののには、       1 日本ののには、       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       Satarian         1 日本ののには、       1 日本ののには、       1 日本ののには、       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       Satarian       Satarian       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       Satarian       Satarian       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       JaEdatorii       ElGroup CALEDMAR_I       Satarian       JaEdatorii       JaEdatoriii       JaEdatorii       JaEdatoriii<	ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 実行(S) ヘルブ(H)	
<ul> <li>         (日) 20-25-</li></ul>	オジェント管理 ジョブ集行管理 新規追加 ユーザー	-名: JaEditor01
JOBRET - 10-01-1 JOBRET - 10-01-2	を かした を かした でのは、 のでのでいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	ि-िव ि-िव -ि ि ि ि ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े े -ि े -ि े - -ि े - -ि े - -ि -े - 

#### 図 4-1 カレンダー編集画面

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved



#### 4.2.2 情報エリアの各情報を入力

ジョブ編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- ・ カレンダーID
- ・ カレンダー名
- ・説明
- ・ 公開チェックボックス

新規追加時はジョブマネージャが自動採番した仮のカレンダーID で登録されているので、必要に応じて内容を変更 してください。公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザーで共通に利用できる」公開用カレンダー になり、オフにした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」プライベート用カレンダーとなります。

Ferr カレンダー編集画面 - JOBCON1			
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 実行(S) ヘルプ(H)		the two second	
		情報エリア	- + 4 4
			ユーザー名: JaEditor07
オブジェクト管理ジョブ実行管理			
□ カレンダー カレンダーID:	CALENDAR 35	公開:	可能 更新日: 2012/12/26 14:19
□ プライベートカレンダー □ プライベートカレンダー			ユーサー名: JaEditorU1
CALENDARS	1		
CALENDAR_EXP_TEST			
EIGYO_CALENDAR_1 稼働日: (	<ul> <li>2012</li> </ul>		最終稼働日:
□ 公開スケジュール 1月	2012 2月 2012	3月 2012	4月 2012 个
SCHEDULE_MAX_45678 日月火	水木金土 日月火水木金	土 日月火水木金:	上 日月火水木金土
SCHEDULE12 1 2 3	4 5 6 7 1 2 3	4 1 2 3	3 1 2 3 4 5 6 7
SCHEDULE1_2 8 9 10	11 12 13 14 5 6 7 8 9 10	11 4 5 6 7 8 9 1	0 8 9 10 11 12 13 14
SCHEDULE_21 15 16 17	18 19 20 21 12 13 14 15 16 17	18 11 12 13 14 15 16 1	7 15 16 17 18 19 20 21
SCHEDULE_25 22 23 24	25 26 27 28 19 20 21 22 23 24	25 18 19 20 21 22 23 2	4 22 23 24 25 26 27 28
SCHEDULE_EXP_TEST 29 30 31	26 27 28 29	25 26 27 28 29 30 3	1 29 30
SCHEDULE_NAGATA_TE:			
B ジョブネット 5月	2012 6月 2012	7月 2012	8月 2012
	水木金土 日月火水木金	土 日月火水木金:	上 日月火水木金土
JOBNET-00-01-2		2 1 2 3 4 3 0	
JOBNET-00-01-3	9 10 11 12 5 4 5 6 7 6	9 6 9 10 11 12 15 1	12 12 14 15 16 17 19
JOBNET-00-02-2 20 21 22	22 24 25 26 17 18 10 20 21 22	22 22 22 24 25 26 27 2	1 12 15 14 15 10 17 10
JOBNET-00-02-3 20 21 22	25 24 25 20 17 10 19 20 21 22	20 20 20 21	26 27 28 20 21 22 25 24 25
JOBNET-03-03-1 27 28 29	24 25 20 27 20 29	29 30 31	20 27 20 29 50 51
JOBNET-04-02-1	2012 10日 2012	11日 2012	12日 2012
JOBNE1-04-03-1 JOBNET-04-04-1 日月火	x 末 金 土 日 月 火 水 末 金	土 日月火水木金:	上日月火水木金土
JOBNET-04-05-1	1 1 2 3 4 5	6 1 2	3 1
JOBNET-06-02-1 2 3 4	5 6 7 8 7 8 9 10 11 12	13 4 5 6 7 8 9 1	0 2 3 4 5 6 7 8
JOBNET-06-03-1 9 10 11	12 13 14 15 14 15 16 17 18 19	20 11 12 13 14 15 16 1	7 9 10 11 12 13 14 15
JOBNET-06-04-1 JOBNET-06-05-1 16 17 18	19 20 21 22 21 22 23 24 25 26	27 18 19 20 21 22 23 2	4 16 17 18 19 20 21 22
JOBNET-07-01-1 23 24 25	26 27 28 29 28 29 30 31	25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
JOBNET-10-01-2 30			30 31
JOBNET-10-02-2		Constant Sector 20	
1 ノフィハードショノベット オブン	· エクト カレ	ンダー p#BRacel	السطريانغة) هيها لدين بلسا
		4 118 000 000	フアイルにたい 豆が キャンセル
		F/JFFISE SPR	

#### 図 4-2 情報エリアの各項目





表	4-1	情報エリ	リアの	)各項目	について
---	-----	------	-----	------	------

項目名	形式	備考
カレンダーID	テキストボックス	カレンダーを識別する I Dを指定します。
		新規作成直後は初期値として「識別子(CALENDAR_)+連
		番」の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能
		です。重複登録不可です。半角 32 文字まで入力可能です。
カレンダー名	テキストボックス	カレンダーの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角
		英数字、記号が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字ま
		で入力可能です。
説明	テキストボックス	カレンダーについての説明を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角
		英数字、記号が使用可能です。 全角 50 文字、半角 100 文字
		まで入力可能です。省略可能です。
公開チェックボックス	チェックボックス	他のユーザーへの公開要否を指定します。

#### 4.2.3 日単位での稼働日・非稼働日の登録

カレンダーオブジェクトの日付をクリックすることで、日単位で稼働日・非稼働日の登録をすることができます。 ① カレンダー編集画面にて、カレンダーオブジェクトの日付をクリックし、稼働日・非稼働日を変更します。

- ・ クリックされた日付が稼働日の場合、日付をクリック後八イライト有りになります。
- ・ クリックされた日付が非稼働日の場合、日付をクリック後八イライト無しになります。



▶ カレンダー編集画面 - JOBCON	NI E	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行		
	コーザー名: JaFditorの1	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	カレンターID: HEEIGYO_CALENDAR 公開: 格段: 更新可能 更新日: 2012/12/26 14:19	
CALENDAR_MAX_45678: プライベートカレンダー	カレンダー名: 非営業日カレンダー ユーザー名: JaEditor01	
CALENDAR9 CALENDAR_22	説明: 非営業日稼働用のカレンダーです。	
CALENDAR_EXP_TEST EIGY0_CALENDAR_1	按确日· ④ 2012 ●	
□ スケジュール		
□ 2:1前スグシュール SCHEDULE_MAX_45678:		<u></u>
□ プライベートスゲジュール SOUEDUL E12		
SCHEDULE1_2	8 9 10 11 12 13 14 5 6 7 8 9 10 11 4 5 6 7 8 9 10 8 9 10 11 12 13 14	
SCHEDULE_1 SCHEDULE_21	15 16 17 18 19 20 21 12 13 14 15 16 17 18 11 12 13 14 15 16 17 15 16 17 18 19 20 21	
SCHEDULE_25	22 23 24 25 26 27 28 19 20 21 22 23 24 25 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	
SCHEDULE_28 SCHEDULE_EXP_TEST	29 30 31 26 27 28 29 25 26 27 28 29 30 31 29 30	
SCHEDULE_NAGATA_TE:		
UNYU_SCHEDULE_1 ロジョブネット	5月 2012 6月 2012 7月 2012 8月 2012	
□ 公開ジョブネット	日月火水木金土 日月火水木金土 日月火水木金土 日月火水木金土	
JOBNET-00-01-1 JOBNET-00-01-2		
JOBNET-00-01-3		
JOBNET-00-02-1	13 14 15 10 17 18 19 10 11 12 15 14 15 16 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
JOBNET-00-02-3		
JOBNET-03-03-1 JOBNET-04-01-1	1 21 20 29 50 51 24 25 20 21 20 29 50 29 50 29 50 51 50 51	
JOBNET-04-02-1	98 2012 108 2012 118 2013 128 2012	
JOBNET-04-03-1	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	
JOBNET-04-05-1	1 1 2 3 4 5 6 1 2 3 1	
JOBNET-06-02-1	2 3 4 5 6 7 8 7 8 9 10 11 12 13 4 5 6 7 8 9 10 2 3 4 5 6 7 8	
JOBNET-06-03-1	9 10 11 12 13 14 15 14 15 16 17 18 19 20 11 12 13 14 15 16 17 9 10 11 12 13 14 15	
JOBNET-06-05-1	16 17 18 19 20 21 22 21 22 23 24 25 26 27 18 19 20 21 22 23 24 16 17 18 19 20 21 22 16 17 18 19 20 21 22 13 24 16 17 18 19 20 10 12 12 13 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
JOBNET-07-01-1	23 24 25 26 27 28 29 28 29 30 31 25 26 27 28 29 30 23 24 25 26 27 28 29 30	
JOBNET-10-01-2	30 30 31	~
JOBNET-10-02-2 プライベートジョブネット		>
	初期登録 ファイル読込 登録 キャンセル	

図 4-3 日単位での稼働日変更前

② 変更内容を確認し、「登録」ボタンを押下します。



- 20 編集(E) 表示(V) 実行	11 F(S) ~/1/7(H)						
ェクト管理 ジョブ実行管理						3	Lーザー名: JaEditor <i>01</i>
小原 一	カレンダーID:	HEEIGYO_CALE	NDAR		公開: 🔲	権限: 更新可能	更新日: 2012/12/26 14:19
CALENDAR_MAX_45678	カレンダー名:	非営業日カレ	ダー				ユーザー名: JaEditor01
CALENDAR9	198月:	非営業日稼働	用のカレンダーです。				
CALENDAR_EXP_TEST EIGYO_CALENDAR_1	稼働日:	2012	•				最終稼働日:
公開スケジュール	1月	2012	2月	2012	3月	2012	4月 2012
SCHEDULE_MAX_45678 プライベートスケジュール	日月火	水木金	日月火	水木金土	日月火	水木金土	日月火水木金土
SCHEDULE12	1 2 3	4 5 6 7		1 2 3 4		1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
SCHEDULE 1	8 9 10	11 12 13 1	4 5 6 7	8 9 10 1	4 5 6	7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
SCHEDULE_21	15 16 17	18 19 20 2	1 12 13 14	15 16 17 1	3 11 12 13	3 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
SCHEDULE_28	22 23 24	25 26 27 2	8 19 20 21	22 23 24 2	18 19 20	21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
SCHEDULE_EXP_TEST SCHEDULE_NAGATA_TES	29 30 31		26 27 28	5 29	25 26 27	28 29 30 31	29 30
UNYO_SCHEDULE_1	5月	2012	6月	2012	7月	2012	8月 2012
公開ジョブネット	日月火	水木金	: 日月火	水木金土	日月火	水木金土	日月火水末金土
JOBNET-00-01-1	1	2 3 4 9		1 2	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3 4
JOBNET-00-01-3	6 7 8	9 10 11 1	2 3 4 5	6 7 8 9	8 9 10	0 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
JOBNET-00-02-1	13 14 15	16 17 18 1	9 10 11 12	2 13 14 15 1	5 15 16 17	18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
JOBNET-00-02-2	20 21 22	23 24 25 2	6 17 18 19	20 21 22 2	22 23 24	25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
JOBNET-03-03-1 JOBNET-04-01-1	27 28 29	30 31	24 25 26	5 27 28 29 3	29 30 31		26 27 28 29 30 31
JOBNET-04-02-1 JOBNET-04-03-1	9月	2012	10,5	2012	11月	2012	12月 2012
JOBNET-04-04-1	日月火	水木金	- 日月火	水木金土	日月火	水木金土	日月火水木金土
JUBNET-04-05-1 JOBNET-06-01-1		1	. 1 2	3 4 5 6		1 2 3	1
JOBNET-06-02-1	2 3 4	5 6 7 8	7 8 9	10 11 12 1	3 4 5 6	7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8
JOBNET-06-03-1 JOBNET-06-04-1	9 10 11	12 13 14 1	5 14 15 16	5 17 18 19 2	11 12 13	8 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15
JOBNET-06-05-1	16 17 18	19 20 21 2	2 21 22 23	3 24 25 26 2	7 18 19 20	21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22
JOBNET-07-01-1	23 24 25	26 27 28 2	9 28 29 30	31	25 26 27	28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
JOBNET-10-01-2	30						30 31
JOBNET-10-02-2	<						
						初期登録	ファイル読込 登録 キャンセ

pg. 15

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved



③ 編集登録確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

#### 図 4-5 編集登録確認ダイアログ

編集登錄確認	X
編集中のデータを登録し	ます。よろしいですか?
(TTA)	いいえ(N)

#### 4.2.4 ファイル読込による稼働日の一括登録

稼働日にしたい日付が記載された TEXT ファイルを読込むことで、稼働日を一括登録することができます。

ただし、変更前の稼働日情報は全て削除されます。

① カレンダー編集画面にてファイル読込ボタンを押下します。

CALENDAR MAX.458781	レンダー 編集 画面 - JOBCO ル(E) 編集 (E) 表示 (L) 実	NI 〒(S) ヘルプ(H)																						C
ウンド・サー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・															2	L—ザ	-名	: Ja	Edito	r01				Ē
D1 / ダー CALENAA 104X, 46724 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 22 CALENAA 24 CALENAA 24 CALE	ジェクト管理ジョブ実行管理	1																						
CALENAR MAY, 488787     CALENAR 22     CALENAR 2     CALENAR 2     CALENAR 2     CALENAR 2     CALENAR 2     CALENAR 4     CALENAR     CALENAR 4     CALENAR     CALEN	コレンダー	カレンダーID:	HEEIGY0_C#	LENDAR						公開:			権限:	更	新可能		更新	8:	2	012/	2/26 1	4:19		
Identified       Identified <td>CALENDAR_MAX_45678</td> <td>カレンダー名:</td> <td>非営業日カ</td> <td>レンダー</td> <td></td> <td>2-1</td> <td>ザー名</td> <td>: .</td> <td>laEdit</td> <td>or01</td> <td></td> <td></td> <td></td>	CALENDAR_MAX_45678	カレンダー名:	非営業日カ	レンダー													2-1	ザー名	: .	laEdit	or01			
CALMONG DP TEST ELGO CALENAR, J 279/x - J, J SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 12 SCHEDULE 28 SCHEDULE 28 S	CALENDAR9 CALENDAR 22	<b>  </b> 見8月:	非営業日稼	働用の力し	ルダー	です。																		
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	CALENDAR_EXP_TEST EIGYO_CALENDAR_1	稼働日: ④	2012													最	終稼(	)) )) ))						
SOLEDULE_ MAX_468783       B       B       X       *	ケジュール 🖩 公開スケジュール	1月	2012	<u> </u>		2月	2012					3月	2012	Ş				4月	2012	į				
Solution       1       2       3       4       5       6       7       1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       21       14       15       16       17       18       19       20       21       22       23       24       25       26       27       28       29       20       21       22       23       24       25       26       27       28       29       20       21       22       23       24       25       26       27       28       29       20       21       22       23       24       25       26       27       28       29       20       21       22       23       24       25       26       27       28       29       30       31       21       34       3       4       3       4       5	SCHEDULE_MAX_45678	日月火	水木金	±	日月	火	水	木金	ž ±	8	月	火	*	木 金	±	8	月	火	水	木 :	£ ±			
ScheDule I       2       8       9       10       11       12       13       14       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15       16       7       18       9       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       21       22       2	SCHEDULE12	1 2 3	4 5 6	7			1	2 3	4					1 2	3	1	2	3	4	5	5 7			
$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	SCHEDULE1_2	8 9 10	11 12 13	14	5 6	7	8	9 1	0 11	4	5	6	7	8 9	10	8	9	10	11	12 1	3 14			
SOMEDULE_06 SOMEDULE_18 SOMEDULE_18 SOMEDULE_18 SOMEDULE_18 SOMEDULE_19 SOMEDULE_19 SOMEDULE_19 SOMEDULE_100_11-1 JOORT-00-01-1 JOORT-00-01-1 JOORT-00-01-1 JOORT-00-01-1 JOORT-00-01-2 JOORT-00-01	SCHEDULE_1 SCHEDULE_21	15 16 17	18 19 20	21	12 13	14	15 :	16 1	7 18	11	12	13	14 1	15 16	17	15	16	17	18	19 2	0 21			
SDHEDULE_28 SCHEDULE_1BPY TEST SCHEDULE_1PY TEST SCHE	SCHEDULE_25	22 23 24	25 26 27	28	19 20	21	22	23 2	4 25	18	19	20	21 2	22 23	24	22	23	24	25	26 2	7 28			
Shebular Law (12)       Final Alt (12)       Solution	SCHEDULE_28	29 30 31			26 27	28	29			25	26	27	28 2	29 30	31	29	30							
UNITY SOFEDULE_1       SF       2012       6/1       2012       7/1       2012       8/1       2012       8/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       1/1       2012       2012       1/1       2012<	SCHEDULE_EXP_TEST SCHEDULE_NAGATA_TES									1.00						1								
37.87+ JOBRET-00-01-1 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-01-2 JOBRET-00-02-3 JOBRET-00-02-2 JOBRET-00-02-2 JOBRET-00-02-2 JOBRET-00-02-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-12-3 JOBRET-00-10-10-2-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-2-3 JOBRET-00-10-10-2-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-10-10-20-3 JOBRET-00-20-3 JOBRET-00-20-3 JOBRE	UNYO_SCHEDULE_1	5月	2012			6月	2012					7月	2012	8				8月	2012	i.				
1       1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       1       2       3       4       5       6       7       1       2       3       4       5       6       7       1       2       3       4       5       6       7       1       1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       21       22 </td <td>ヨフネット ころと見ジョブネット</td> <td>日月火</td> <td>水木金</td> <td>±</td> <td>日月</td> <td>火</td> <td>zk</td> <td>木翁</td> <td>÷ ±</td> <td>в</td> <td>月</td> <td>火</td> <td>*</td> <td>木 金</td> <td>±</td> <td>8</td> <td>月</td> <td>火</td> <td>水</td> <td>木</td> <td>ê ±</td> <td></td> <td></td> <td></td>	ヨフネット ころと見ジョブネット	日月火	水木金	±	日月	火	zk	木翁	÷ ±	в	月	火	*	木 金	±	8	月	火	水	木	ê ±			
JOBNET-00-01-2 JOBNET-00-01-3 JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-3 JOBNE	JOBNET-00-01-1	1	2 3 4	5				1	. 2	1	2	3	4	5 6	7				1	2	3 4			
JUBNET-108-01-3-3 JUBNET-108-012-1 JUBNET-108-02-1 JUBNET-108-02-2 JUBNET-108-02-1 JUBNET-108-02-1 JUBNET-108-01-1 JUBNET-108-0	JOBNET-00-01-2	678	9 10 11	12	3 4	5	6	7 8	9	8	9	10	11 1	12 13	14	5	6	7	8	9 1	0 11			
JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-3 JOBNET-00-02-3 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-01-1 JOBNET-06-01-1 JOBNET-01-01-2 JOBNET-01-01-12 JOBNET-10-01-2 JOBNET-10-2 JOBNET-10-2 JOBNET-10-	JOBNET-00-02-1	13 14 15	16 17 18	19	10 11	12	13	14 1	5 16	15	16	17	18 1	19 20	21	12	13	14	15	16 1	7 18			
JOBERT-08-02-3 JOBERT-08-08-1 JOBERT-08-04-1 JOBERT-08-04-1 JOBERT-08-04-1 JOBERT-08-06-1 JOBERT-09-07-2 JOBERT-00-07-2 JOBERT-00-07-2 JOBERT-00-07-2 JOBE	JOBNET-00-02-2	20 21 22	23 24 25	26	17 18	19	20	21 2	2 23	22	23	24	25 3	26 27	28	19	20	21	22	23 2	4 25			
JOBNET-04-01-1       JOBNET-04-01-1       JOBNET-04-02-1       JOBN	JOBNET-00-02-3	27 28 29	30 31	20	24 25	26	27	28 2	9 30	20	30	31			20	26	27	28	20	30 3	1			
JOBNET-04-02-1     9月     2012     10月     2012     11月     2012     12月     2012       JOBNET-04-04-10-1     JOBNET-04-04-10-61     1     1     2     3     4     5     6     1     2     3     4     5     6     7     8     9     10     11     12     13     4     5     6     7     8     9     10     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     11     12     13     14     15     16     17     18     19     20     12     22     23     24     25     26 <t< td=""><td>J0BNET-04-01-1</td><td>1 27 20 25</td><td>50 51</td><td></td><td></td><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>50</td><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td>20</td><td></td><td>20</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td></t<>	J0BNET-04-01-1	1 27 20 25	50 51			20					50	21				20		20			-			
JUBRE 1-04-103 - JUDE 1-04-04-1       JUDE 1-04-04-1       JUDE 1-04-04-1       JUDE 1-04-04-1       JUDE 1-04-04-1       JUDE 1-04-05-1       JUDE 1-04-05-1 <td>JOBNET-04-02-1</td> <td>0 B</td> <td>2012</td> <td></td> <td></td> <td>108</td> <td>201</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>118</td> <td>201</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D.B.</td> <td>201</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	JOBNET-04-02-1	0 B	2012			108	201	2				118	201					D.B.	201	2				
JOBNET-04-05-1       1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       12       22       23       24       25       26       27       18       19       20       12       22       22	JOBNET-04-03-1		* * *	+		10/1	ak	- + 4	- +		8	11/1	ak .	≠	+		-	12/1	201	د + ۱	e +			
JOBNET-06-01-1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       11       12       13       14       15       16       17       18       19       20       12       23       24       25       26       27       18       19       20       21       22       24       25       2	JOBNET-04-05-1		<b>小小量</b>	1	1	2	3	4 5	6		7	~	~	1 2	3		7	~	*	ж 1	1			
JOBNET-10-01-1       2       3       4       5       6       7       7       6       7       7       6       7       7       6       7       7       6       7	JOBNET-06-01-1	2 2 4	5 6 7	0	7 9	0	10	11 1	2 12	4	5	6	7	8 0	10	2	2	4	5	6	7 0			
JOBNET-06-04-1       JOBNET-06-04-1       JOBNET-06-04-1       JOBNET-06-04-1       JOBNET-06-04-1         JOBNET-06-05-1       JOBNET-07-01-1       JOBNET-10-01-2       JOBNET-10-01-2 </td <td>JOBNET-06-03-1</td> <td>0 10 11</td> <td>12 12 14</td> <td>15</td> <td>14 15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>10 1</td> <td>0 20</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14 1</td> <td>15 16</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>12 1</td> <td>4 15</td> <td></td> <td></td> <td></td>	JOBNET-06-03-1	0 10 11	12 12 14	15	14 15	16	17	10 1	0 20	11	12	12	14 1	15 16	17	0	10	11	12	12 1	4 15			
JOBNET-10-01-1     JOBNET-10-01-1     JOBNET-10-01-1     JOBNET-10-01-2     JOBNET-10-01-	JOBNET-06-04-1	16 17 19	10 20 21	22	21 22	22	24	10 1	6 27	10	10	20	21 2	10 10	24	16	17	10	10	20 2	4 15			
J088ET-10-01-1         25 24 25 26 27 28 29 28 29 50 51         25 26 27 28 29 50 27 28 29 30 31         25 26 27 28 29 30 31           J088ET-10-01-2         30         30 31         30 31	JOBNET-06-05-1	10 1/ 18	19 20 21	22	21 22	23	24 .	25 2	0 27	18	19	20	21 4	2 23	24	10	1/	18	19	20 2	1 22			
JOBNET-10-01-2 JOBNET-10-02-2 754/C=1/372.a.b.	JOBNET-10-01-1	23 24 25	20 2/ 28	29	28 29	30	31			25	26	21	28 4	29 30	6.1	23	24	25	20	21 2	8 29			
	JOBNET-10-01-2	30														30	31							
	プライベートジョブネット	5				_	_	_	_		_	_	_	_	_	-	_		_	_			1	1
11期登録 ファイル(法)、 登録 よい・かい	×											ſ	21	期容量	a ]	721	ル語	12		發行		キャント	716	

#### 図 4-6 ファイル読込による稼働日変更前



② 稼働日ファイル読込画面が表示されます。

図 4-7 稼働日ファイル読込画面

🏧 稼働日ファイル読込画面 🔹 🗖 🔀
稼働日を指定した稼働日ファイルを入力してください。 稼働日ファイル名:
参照
フォーマット: YYYY/MM/DD 🔽
読込み キャンセル

③「参照」ボタンを押下します。

④ ファイル選択ダイアログが表示されるので、対象のファイルを指定し、「OK」ボタンを押下します。

⑤ 対象ファイル内のフォーマットに合わせて、画面上のフォーマットを選択します。

#### 図 4-8 稼働日ファイル(TEXT ファイル)の記載例(フォーマット:YYYY/MM/DD)

2012/01/07	
2012/01/08	
2012/01/14	
2012/01/15	
2012/01/21	
2012/01/22	
2012/01/28	
2012/01/29	
2012/02/04	
2012/02/05	
:	
2012/12/29	
2012/12/30	



#### 図 4-9 フォーマットの種類

ア━━ 稼働日ファイル読込画面	
稼働日を指定した稼働日ファイルを入フ 稼働日ファイル名:	わしてください。
	参照
סזריקיר: איזיין/אאי/dd עיזיין איזיין/אאי/dd איזיין/אאייער איזיין/איזיאאייער איזיין/איזיאאייער איזיין/איזיאייאייער איזיין/איזיאייער	読込み キャンセル

⑥ 登録内容を確認し、「読込み」ボタンを押下します。

⑦ カレンダーの内容を確認し、「登録」ボタンを押下します。



図 4-10 ファイル読込による稼働日変更後

⑧ 編集登録確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

図 4-11 編集登録確認ダイア	ログ
編集登錄確認	X
編集中のデータを登録します。よろしいで 【(まい?!) いいえい)	すか? 



### 4.2.5 年単位での条件指定による登録

カレンダー初期登録画面より、年単位での条件指定登録をすることができます。

① カレンダー編集画面にて「初期登録」ボタンを押下します。



図 4-12 年単位での条件指定による稼働日変更

カレンダー初期登録画面が表示されます。

▶ カレンダー初期登録画面		
カレンダーに稼働日の初期割 稼働日としたい項目にチェック 稼働日は現在選択されてい なお、「カレンダーを初期化し 登録済みの稼働日を保持し	設定を行います。 りを入れてください。 る年に 適用されます。 ない」にチェックした場合、 、追加で登録します。	
曜日指定	□日曜日 □月曜日 □/火曜日 □/水曜日 □木曜日 □金曜日 □土曜日	
□ 月初指定 □ 月末指定		
每月指定	1 2 3 4 5	
☑カレンダーを初期化しない		
	登録	

#### 図 4-13 カレンダー初期登録画面

初期登録

ファイル読込

登録

キャンセル

pg. 19

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved



- ③ 稼働日としたい項目にチェックを入れます。
- ④ 登録内容を確認し、「登録」ボタンを押下します。

#### 表 4-2 稼働日指定項目

項目名	内容説明
曜日指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、指定された曜
	日が稼働日として登録されます。
月初指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、月初(毎月1
	日)が稼働日として登録されます。
月末指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、月末(28日、
	29 日、30 日、31 日のいずれか)が稼働日として登録されます。
毎月指定	チェックされている場合、稼働日(年)のすべての月を対象に、指定された日
	(複数日指定可)が稼働日として登録されます。
カレンダーを初期化しない	チェックされている場合、登録済みの稼働日を保持し、追加で稼働日を登録し
	ます。※デフォルトでチェックされています。

#### 図 4-14 稼働日の登録





⑤ カレンダーの内容を確認し、「登録」ボタンを押下します。





⑥ 編集登録確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。





# 4.3 カレンダー削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

① オブジェクトを選択します。

<個別オブジェクトの全バージョンが対象の場合>

・オブジェクト一覧画面のオブジェクトツリーより「カレンダー」以下の個別オブジェクトを選択後、メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。

<個別オブジェクトの特定のバージョンが対象の場合>

・オブジェクトー覧画面のリストオブジェクトの一覧より特定バージョンの個別オブジェクトを選択後、
 メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。

② 削除確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

削除確認	X
データを削除します。よろしいですか?	
	いいえ( <u>N</u> )

図 4-17 削除確認ダイアログ



# 5 ジョブネット設定

# 5.1 ジョブネットとは

ジョブネットとは、実行順序を指定した単位ジョブや条件分岐、並列処理などジョブの集合体のことを指します。 フローチャートと同様の形式を採用し、各機能を持ったアイコンをドラッグ&ドロップで配置してジョブネットを 作成します。

また、Jobarranger では「ジョブ変数」と「ジョブコントローラ変数」という二種類の変数を使用することが出来 ます。これらを使用することで、定型化(部品化)したジョブネットが作成可能になり、色々なところでジョブネッ トの再利用が可能になります。

# 5.2 ジョブネット作成

#### 5.2.1 ジョブネットの新規作成

オブジェクトー覧画面でオブジェクトツリーのジョブネット(ノード行含む)を選択し、メニューバーより「ファイル」-「新規追加」を選択するか、コンテキストメニューより「新規追加」を選択することで、初期状態のジョブ編 集画面が表示され、新規作成が行えます。



図 5-1 ジョブネット編集画面



#### 5.2.2 情報エリアの各情報を入力

ジョブ編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- ・ ジョブネット ID
- ジョブネット名
- ・説明
- 公開チェックボックス

新規追加時はジョブマネージャが自動採番した仮のジョブネット ID で登録されているので、必要に応じて内容を変更してください。公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザーで共通に利用できる」公開用ジョブネットになり、オフにした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」プライベート用ジョブネットとなります。



#### 図 5-2 情報エリアの各項目





表	5-1	情報エリ	リアの	各項目	について

項目名	形式	備考
ジョブネット ID	テキストボックス	ジョブネットを識別する I Dを指定します。
		新規作成直後は初期値として「識別子(JOBNET_)+連番」
		の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能
		です。重複登録不可です。半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブネット名	テキストボックス	ジョブネットの名称を指定します
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英
		数字、記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで
		入力可能です。
説明	テキストボックス	ジョブネットについての説明を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英
		数字、記号が使用可能です。全角 50 文字、半角 100 文字まで
		入力可能です。省略可能です。
公開チェックボックス	チェックボックス	他のユーザーへの公開要否を指定します。

#### 5.2.3 開始アイコンを追加

部品オブジェクト欄より開始(START)アイコンをドラッグして、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加 します。

開始(START)アイコンは必須で作成する必要があるので、ジョブネットを作成する際は、開始(START)アイコンから追加していきます。



#### 図 5-3 開始アイコンの配置



#### 5.2.4 各アイコンを追加

部品オブジェクト欄より各アイコンをドラッグして、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加します。 各アイコンの詳細については、「5.5 部品オブジェクトについて」をご参照ください。



図 5-4 各アイコンの配置



#### 5.2.5 フロー(処理線)を追加

編集領域に配置されたアイコン間の処理の流れを示すためにフロー(処理線)を設定します。

フロー(処理線)は<Shift キー+クリック>、およびマウスによる範囲選択により2つのアイコンを選択後、コン テキストメニューより直線、または曲線フローを選択することで追加が行えます。

フローは最初に選択されたアイコンから次に選択されたアイコンへの流れ(矢印)が設定されます。マウスによる範囲選択の際に正しい方向へフローが設定されない場合は<Shiftキー+クリック>にてアイコンを選択してください。 なお、アイコンから見て前のアイコンから処理が渡されるフローを IN フローと呼び、次のアイコンへ処理を渡すフローを OUT フローと呼びます。



図 5-5 フロー (処理線) の追加


### 5.2.6 各アイコンの設定

編集領域に追加後のアイコンをダブルクリックするか、アイコン選択後、コンテキストメニューより「設定」を選択し、アイコンの詳細設定を行います。詳しい設定項目については「5.5 部品オブジェクトについて」をご参照ください。



# 5.2.7 終了アイコンを追加

部品オブジェクト欄より終了(END)アイコンをドラッグして、編集領域(ジョブフロー領域)にアイコンを追加します。



図 5-7 終了アイコンの配置





# 5.2.8 作成したジョブフローを登録する

ジョブネットの作成が完了後、作成したジョブフローを登録します。

なお、未設定のアイコンが存在する場合はジョブネットの登録が出来ません。

① ジョブ編集画面右下の登録ボタンを押下します。

図 5-8 ジョブネットフローの登録

ファイル(D) 編集(E) 表示(U) 実行(S) ヘルブ(H)
フーザータ・JaFditor11
オブジュクト管理、ジョブ実行管理
■ 20/20       93740-10:       JORNET_EST       2018:       1088:       EMFGE:       2013/04/05 0037         0 20008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57         0 20100 MM Store Table 50       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57         0 20100 MM Store Table 50       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57         0 20100 MM Store Table 50       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57         0 20100 Level 50       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57       0245008 57         0 2010 Level 50       024500 57

② 編集登録確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

図 5-9 編集登録確	認ダイアログ
編集登錄確認	
編集中のデータを登録しま	す。よろしいですか?
	いいえ(N)



# 5.3ジョブネット編集

ジョブ編集ではアイコンおよびフローを選択することにより、コンテキストメニューで以下の各種操作が行えます。 なお、選択したアイコンにより利用可能な操作が制限されます。



### 図 5-10 ジョブネット編集画面でのコンテキストメニュー

### 5.3.1 直線フロー

【操作可能アイコン:全てのアイコンで利用可能】 選択された2つのアイコン間のフロー(処理線)を直線で接続します。 最初に選択したアイコンから次に選択したアイコンへ、処理の流れ(処理方向)が設定されます。

### 5.3.2 曲線フロー

【操作可能アイコン:全てのアイコンで利用可能】 選択された2つのアイコン間のフロー(処理線)を曲線で接続します。 最初に選択したアイコンから次に選択したアイコンへ、処理の流れ(処理方向)が設定されます。 曲線フロー(処理線)は時計回りに矢印が引かれます。上部から下部のアイコンへの処理線に関しては「右サイド」、 下部から上部のアイコンへの処理線に関しては「左サイド」に曲線フローが設定されます。



### 5.3.3 TRUE 設定

【操作可能アイコン:条件分岐アイコンで利用可能】

条件分岐アイコンに設定された OUT フローを対象に、条件を満たした場合に処理を行うフローを指定します。なお、 1つの条件分岐アイコンには1つの TRUE(フロー)を設定する必要があります。

### 5.3.4 FALSE 設定

【操作可能アイコン:条件分岐アイコンで利用可能】 条件分岐アイコンに設定された OUT フローを対象に、条件を満たさない場合に処理を行うフローを指定します。 なお、1つの条件分岐アイコンには1つの FALSE(フロー)を設定する必要があります。

### 5.3.5 フロー削除

【操作可能アイコン:全てのアイコンで利用可能】 選択されたフロー(処理線)を削除します。また、フローに設定された TRUE、FALSE 設定も同時に削除されます。 なお、一度削除したフローの復活は行えません。

### 5.3.6 削除

【操作可能アイコン:全てのアイコンで利用可能】 選択されたアイコンを削除します。また、アイコンに接続された全てのフローも同時に削除されます。なお、一度 削除したアイコンの復活は行えません。複数のアイコンを選択して削除することも可能です。

### 5.3.7 設定

【操作可能アイコン:全てのアイコンで利用可能】 選択されたアイコンの各種設定を行います。 詳しい設定項目については「5.5 部品オブジェクトについて」をご参照ください。

# 5.3.8 ジョブ起動

【操作可能アイコン:ジョブアイコンで利用可能】 選択されたジョブアイコンを単体起動します。単体起動されたジョブアイコンは開始アイコンと終了アイコンが 自動で付加された仮ジョブネットにより即時起動されます。 なお、ジョブアイコンのホストにジョブコントローラ変数を指定している場合はエラーとなります。



# 5.4ジョブネット削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

① オブジェクトを選択します。

<個別オブジェクトの全バージョンが対象の場合>

(1). オブジェクト一覧画面のオブジェクトツリーより「ジョブネット」以下の個別オブジェクトを選択後、 メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。
<個別オブジェクトの特定のバージョンが対象の場合>

(2). オブジェクトー覧画面のリストオブジェクトの一覧より特定バージョンの個別オブジェクトを選択
 後、メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。
 ② 削除確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

削除確認	
データを削除します	。よろしいですか?
()	いいえ(N)

図 5-11 削除確認ダイアログ



# 5.5 部品オブジェクトについて

多様なジョブネットフローを構成するために、様々な機能を持った部品オブジェクトが存在します。 フロー(処理線)を除いたオブジェクトに関しては、ドラッグ&ドロップにて編集領域へ配置することが出来ます。

名称 説明 アイコン アイコン間を接続する処理フローを定義します。 フローにはアイコン間を直線で結ぶ直線フローと、曲線で結ぶ曲 線フローがあり、最初に選択したアイコンから次に選択したアイ コンへ処理の流れ(処理方向)が設定されます。 フロー(処理線) また、アイコンから見て前のアイコンから処理が渡されるフロー (直線フロー)(曲線フロー) を IN フロー、次のアイコンへ処理を渡すフローを OUT フロー と呼びます。 なお、条件分岐アイコンの OUT フローには TRUE か FALSE の 属性を付加する必要があります。 実行対象となるコマンド、およびスクリプトを定義します。 ジョブ ジョブアイコン 通常ジョブネットには1つ以上のジョブが含まれます。 ジョブフローの処理流れを分岐判断するための条件を定義しま す。 条件評価の結果、TRUE と FALSE の何れかのフローへ分岐しま 条件 条件分岐アイコン す。分岐によるフローの収束には条件分岐終了アイコンを使用す る必要があります。 条件分岐の終了(収束)を定義します。 分岐によるフローの収束には条件分岐終了アイコンを使用する 条件分岐終了アイコン 必要があります。 処理を並行で実行する際に指定し、並行処理の分岐点を定義しま . . . 並行処理アイコン す。 (開始) (終了) 並行処理には開始と終了の2種類のアイコンが存在します。 後続のジョブに適用するジョブコントローラ変数を定義します。 ジョブコントローラ ジョブコントローラ変数アイコンで設定された変数は後続で実 変数 変数アイコン 行されるすべてのジョブで利用可能なジョブネット共通の環境 変数として適用されます。 ジョブコントローラが用意する共通処理を定義します。 拡張ジョブは通常のジョブと同様に、戻り値による条件分岐アイ 拡張ジョブ 拡張ジョブアイコン コンでの処理分岐が可能です。







アイコン	名称	説明
		ジョブフロー内で呼び出す他のジョブネットを定義します。
	I	定義されたジョブネットは呼び出し元ジョブネットの一部とし
		て実行されます。
ジョブネット	ジョブネットアイコン	本アイコンはオブジェクトツリーよりジョブネット ID をドラッ
		グすると自動で追加され、ドラッグ後ジョブ名には選択されたジ
		ョブネット ID が自動で設定されます。
		なお、呼出し元と同じジョブネットは指定できません。
STADT	日本	ジョブネットの開始を定義します。
START		ジョブネット内に1つのみ登録が可能となります。
	1	ジョブネットの終了を定義します。
	」 <sup> </sup>	ジョブネット内に複数の終了アイコンを定義することは可能で
END		すが、実際に処理が行われる終了アイコンは常に1つである必要
		があります。
三上 笛	↓ ↓ 計質フノコト.	数値演算、または日付計算のための計算式を定義します。
		計算結果は指定されたジョブコントローラ変数にセットします。
	-   	ループ処理の結合点を定義します。
	i I	本アイコンにより、フローによるループ処理が定義可能となりま
	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	す。
	ルーノアイコン	通常の IN フローに加え、ループによる制御の戻りを示す IN フ
	1 1	ローと、ループによる制御の開始を示す OUT フローを設定する
	1	必要があります。
		即時起動を行うジョブネットを定義します。
<b>A7D</b>	   タスクアイコン	指定されたジョブネットは呼出し元のジョブネットとは連携せ
		ず、独立したジョブネットとして即時起動されます。
		なお、呼出し元と同じジョブネットは指定できません。
	l L	他アイコンの状態値を取得します。
情報取得	┃ ┃ 情報取得アイコン 	取得したアイコンの状態(ステータス)は通常のジョブと同様に、
		戻り値による条件分岐アイコンでの処理分岐が可能です。
	l L	転送ファイルの情報を定義します。
ファイル転送	ファイル転送アイコン	本アイコンでは転送(コピー)対象となるファイルが存在するデ
		ィレクトリ(フォルダ)とファイル名、および転送先のディレク
		トリ(フォルダ)を定義します。
		リブートを行うホストと処理モードを定義します。
	リブートアイコン	処理モードは「強制リブート」と「ジョブ待合せ後リブート」が
<u> </u>		あり、「ジョブ待合せ後リブート」を指定した場合は、待合せ時
		間(秒)の指定が可能となります。



# 5.5.1 ジョブアイコン

ジョブアイコンでは、実行対象となるスクリプト/コマンド情報などを登録します。

① 選択したジョブアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。

② ジョブアイコンの設定ダイアログが表示されます。



<u>▶</u> ジョブアイコンの	設定	<
ジョブID: JOE	3-1	
ジョブ名: テン	スト処理ジョブ	
☆ホスト ●ホスト名:	CentOS-58-32-189	
○変数名:		
፼停止コマンド	: /usr/local/batch/abort_batch.sh	
実行 cat /usr/local cd /tmp/work ls -l > ls.txt	/data/apdata.log	
交数名 値 DATAFILE1 inda DATAFILE2 inda OUTFILE outd	ta01.dat ta02.dat ata.dat	
	值:	
ジョブコントロ JOBNET_ID JOBNET_NAME JOB_EXIT_CD JOB_ID	- う変数: ▲ ■	
タイムアウト警铃	告(分): 5 ジョブ停止コード:1,3,129-255	ļ
	登録 キャンセル	





項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で
		指定します。アイコン配置直後は初期値として「識別子
		(JOB-)+連番」の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不
		可です。半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		- ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半
		角英数字、記号が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文
		字まで入力可能です。省略可能です。
ホスト	ラジオボタン	コマンドを実行するホスト(サーバ)を指定します。「ホス
	リストボックス	ト名」と「変数名」の同時指定は行えません。
	テキストボックス	「ホスト名」では ZABBIX に登録済みのホストを選択しま
		す。
		「変数名」ではジョブコントローラ変数を指定し、変数か
		らホスト名を取得します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能
		です。
停止コマンド	チェックボックス	実行ジョブ詳細画面でアイコンの強制停止を行う際に実行
	テキストボックス	するコマンドを指定します。(「 <u>7.4.3 アイコンの強制停止</u> 」
		をご参照ください。)
		チェックボックスがオンの場合、指定された停止コマンド
		が実行されます。
		チェックボックスがオフの場合、KILL コマンド(SIGKILL)
		が実行されます。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 4000 文字までの入力
		可能です。省略可能です。

#### 表 5-3 ジョブアイコンの設定項目





項目名	形式	説明
実行	テキストボックス	ジョブで実行対象となるコマンドを指定します。 なお、パラメータ付きのコマンドも指定可能です。 <記述例> ■単体コマンドを記述する場合 <u>実行</u> /home/userapp1
		※先頭に「#」をおく事でコメントの記述が可能です。 <del>実行</del>
		# アプリ1実行  /home/userapp1
		■複数のコマンドを記述する場合
		关门 /home/userapp1 /home/userapp2
		最後に実行されたコマンドの戻り値となります。
		■シェルを記述する場合(以下は c シェルの例) 実行
		#!/bin/csh setenv MY_NAME
		else echo -n \$MY_NAME
		- 
	I	入丁みての八刀り形しょ。





項目名	形式	説明
ジョブ変数	テキストボックス	コマンドに適用する変数名と値を指定します。
		リスト下部の入力エリアに変数名、および値を指定し、追
		加ボタンを押下することにより、変数の追加が行えます。
		なお、ここで指定したジョブ変数はジョブコントローラ変
		数とは違い、後続のジョブでは使用不可であり、当該ジョ
		ブアイコン内のみで使用可能なローカル環境変数となりま
		す。
		ジョブコントローラ変数の値を使用したい場合は、ジョブ
		変数の[値]欄に<\$ジョブコントローラ変数名>を指定して
		ください。
		※ジョブ変数にジョブコントローラ変数と同じ変数名を指
		定した場合、ジョブ変数の値が採用されます。
		ASCII 文字のみ使用可能です。 変数名は半角 128 文字まで
		入力可能です。 変数値は半角 4000 文字までの入力可能で
		す。
ジョブコントローラ変	チェックボックス	ジョブコントローラが提供する変数の利用可否を指定しま
数		す。チェックされた変数はコマンドで利用可能となります。
		※利用可能なジョブコントローラ変数については
		「表 5-4 ジョブコントローラ変数一覧」をご参照ください。
タイムアウト警告	テキストボックス	タイムアウト警告メッセージを出力するまでの時間を分単
		位(1~99999)で示します。(警告無し場合は 0 となる)
		指定された時間(分)を経過してもジョブが終了しない場
		合、アイコンの色が橙色に変化し、警告メッセージをログ
		に出力します。なお、タイムアウト後も処理は継続します。
		半角数字のみ使用可能です。5 桁まで入力可能です。
ジョブ停止コード	テキストボックス	ジョブの停止条件となる戻り値を指定します。指定された
		戻り値を検出した場合、ジョブは停止します。
		カンマ(,)での複数指定、およびハイフン(-)での範囲指
		定が可能です。
		半角数字、カンマ(,)、ハイフン(-)のみ使用可能です。
		半角 32 文字まで入力可能です。省略可能です。





### 表 5-4 ジョブコントローラ変数一覧

変数	タイプ	内容	変数値
JOBNET_ID	文字列	自アイコンが所属するジョブネッ	例)ジョブネット ID が JOBNET-1 の場合、
		ト ID を示します。	「JOBNET-1」が格納されます。
JOBNET_NAME	文字列	自アイコンが所属するジョブネッ	例)ジョブネット名がテストジョブの場合、
		ト名を示します。	「テストジョブ」が格納されます。
JOB_EXIT_CD	数値	ジョブの戻り値を示します(0~	例)拡張ジョブ(曜日判断:火曜)で指定さ
		255)	れた曜日が現在の曜日と一致した場合、
		※拡張ジョブ(曜日判断)の具体	「3」が格納されます。
		的な取得値については「表 5-8	
		拡張ジョブ一覧」をご参照くださ	
		<i>ι</i> ι.	
JOB_ID	文字列	自アイコンのジョブ ID を示しま	例)ジョブ ID が IF-1 の場合、「IF-1」が格
	1 1 1	す。	納されます。
JOB_NAME	文字列	自アイコンのジョブ名を示しま	例)ジョブ名が条件分岐の場合、「条件分岐」
		す。	が格納されます。
LAST_STATUS	数値	情報取得アイコンで取得した値を	例)情報取得アイコンで取得したジョブ状
	i I	示します。	態が「実行中」だった場合、「2」が格納さ
	1 1 1	※具体的な取得値については「表	れます。
		5-12 情報取得アイコンの設定項	
		目」をご参照ください。	
STD_ERR	文字列	ジョブアイコンに登録されたコマ	例)unama コマンドを指定した場合、
		ンド、およびスクリプトが出力す	「unama: command not found」が格納
		る、エラー出力の文字列を示しま	されます。
	i I	す。(複数行のデータも通知)	
STD_OUT	文字列	ジョブアイコンに登録されたコマ	例)uname コマンドを指定した場合、
		ンド、およびスクリプトが出力す	「Linux」が格納されます。
		る、標準出力の文字列を示します。	
		(複数行のデータも通知)	
USER_NAME	文字列	ジョブネットを作成したユーザー	例)Test01 ユーザーで作成した場合、
	 	名を示します。	「Test01」が格納されます。



### 5.5.2 条件分岐アイコン

条件分岐アイコンでは、ジョブコントローラ変数の値によって条件分岐するための条件値(比較値)の登録をします。

(1).条件分岐アイコンの使用例 条件分岐アイコンでは1本の通常フロー(IN フロー)と、TRUE フローおよび FALSE フローの2本の OUT フロー(条件フロー)を設定します。条件フローは予め設定した通常フローに対し、条件フローの種類(TRUE、および FALSE)を指定することで登録します。

条件フローによる分岐したフローの収束(結合)には条件分岐終了アイコンを使用します。

(2). 条件分岐アイコンの設定

① 選択した条件分岐アイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。

② 条件分岐アイコンの設定ダイアログが表示されます。

<mark>/■■</mark> 条件分岐ア	イコンの設定 🛛 🔀
ジョブID:	IF-1
ジョブ名:	ジョブ処理結果判断
変数名:	STD_OUT
処理方法:	文字列
比較值:	abc[a-z][0-9]def?g
	登録 キャンセル

#### 図 5-14 条件分岐アイコンの設定



#### 表 5-5 条件分岐アイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	- ジョブを識別する I Dを半角英数字と記号 (ハイフン) で指定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(IF-)+連番」の ID が自
		動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。
	1	半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、
		記号が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能です。
		省略可能です。
変数名	テキストボックス	比較元となるジョブコントローラ変数を指定します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能です。
処理方法	リストボックス	比較対象となる変数が、数値か文字列かを指定します。
比較値	テキストボックス	条件が TRUE となる値を指定します。
		なお、比較条件は等価(=)となります。
		■処理方法「数値」の場合
		数値ではカンマ(,)での複数指定、およびハイフン(-)での範囲指
		定が可能です。半角数字、カンマ(,)、ハイフン(-)のみ使用可能で
		す。半角 4000 文字まで入力可能です。
		範囲指定例: 1,3,129-255
		■処理方法「文字列」の場合
		マ字列では変数に指定された文字列が含まれている場合、TRUE とな
		ります。※完全一致させたい場合は「^文字列\$」と記述してください。
		文字列では正規表現が利用可能です。ASCII 文字のみ使用可能です。
		半角 4000 文字まで入力可能です。
		正規表現例: abc[a-z][0-9]def?g.*
		※ジョブコントローラ変数毎の値に関しては、「表 5-4 ジョブコント
		ローラ変数一覧」「表 5-8 拡張ジョブ一覧」「表 5-12 情報取得アイ
		コンの設定項目」をご参照ください。



## 5.5.3 並行処理アイコン

並行処理アイコンは、処理を並行で実行する際に指定する並行処理の分岐点を定義します。

(1). 並行分岐アイコンの使用例
 並行処理アイコンは開始アイコンと終了アイコンをセットで使用します。
 並行処理アイコン間では1本以上の通常フロー(処理線)を追加することが可能です。



図 5-15 並行処理アイコンの使用例

(2). 並行分岐アイコンの設定

並行処理アイコンの設定については、「5.5.11 その他のアイコン」をご参照ください。



### 5.5.4 ジョブコントローラ変数アイコン

ジョブコントローラ変数アイコンでは、既存のジョブコントローラ変数(「表 5-4 ジョブコントローラ変数一覧」 参照)に加えて、任意のジョブコントローラ変数を登録することが出来ます。

登録されたジョブコントローラ変数は、後続の全てのジョブに対し利用可能な共通の環境変数として使用可能となります。

補足として、ジョブアイコンで設定するジョブ変数はそのジョブアイコンでのみ使用可能となります。

- (1). ジョブコントローラ変数アイコンの使用例
   ジョブコントローラ変数アイコンの使用例については、「5.5.7 1.ループアイコンの使用例」をご参照ください。
- (2). ジョブコントローラ変数アイコンの設定
  - ① 選択したジョブコントローラ変数アイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
  - ② ジョブコントローラ変数アイコンの設定ダイアログが表示されます。

<b>かい ジョブコン</b>	トローラ変数アイコンの設定	: 🛛 🔀
ジョブID:	ENY-1	
ジョブ名:	バッチ変数定義	
ジョブコン	トローラ変数:	
変数名 DATAFILE1 TARGET_HOS OUTFILE	値 indata01.dat )T host01 outdata.dat	
変数名:	值:	
		削除」追加
		登録 キャンセル

#### 図 5-16 ジョブコントローラ変数の設定



項目名	形式	。 
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指
		定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(ENV-)+連番」
		の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不
		可です。半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角
		英数字、記号が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字
		まで入力可能です。省略可能です。
ジョブコントローラ変数	テキストボックス	後続のジョブに適用するジョブコントローラ変数名と値を
		指定します。
		変数はリスト下部の入力エリアに変数名、および値を指定
		し、追加ボタンを押下することにより、追加されます。
		なお、一覧より登録済みの変数をクリックし、テキストボッ
		クスに表示された値を変更後に追加ボタンを押下する事で
		値の変更が可能です。
		ASCII 文字のみ使用可能です。 変数名は半角 128 文字まで
		入力可能です。変数値は半角 4000 文字までの入力可能で
		す。

#### 表 5-6 ジョブコントローラ変数の設定項目



### 5.5.5 拡張ジョブアイコン

拡張ジョブアイコンでは、利用する拡張ジョブの選択と拡張ジョブに対する各種パラメータを登録します。

 (1). 拡張ジョブアイコンの使用例
 拡張ジョブ、情報取得、条件分岐、並行処理アイコンを組み合わせることでジョブの定点監視(ジョブの 実行確認)を実現できます。



図 5-17 拡張ジョブアイコンの使用例

- (2). 拡張ジョブアイコンの設定
  - ① 選択した拡張ジョブアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。

指定された時刻まで処理を待合せします。 時刻を HHMM(0000~9959)の形式で指定し

② 拡張ジョブアイコンの設定ダイアログが表示されます。

図 5-18 拡張ジョブアイコンの設定			
■ 拡張ジョブア	イコンの設定		
ジョブID:	EXTJOB-1		
ジョブ名:	時刻待合せ		
拡張ジョブ:	時刻待合せ(TIME)		
バラメータ:	1400		
3888			

バラメータに待合せ ,てください。

キャンセル

登録



### 表 5-7 拡張ジョブアイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別する I Dを半角英数字と記号 (ハイフン) で指
		定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(EXTJOB-)+
		連番」の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。
		重複登録不可です。半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角
		英数字、記号が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字
	-   	まで入力可能です。省略可能です。
拡張ジョブ	リストボックス	利用する拡張ジョブを選択します。(表 5-8 参照)
パラメータ	テキストボックス	拡張ジョブに通知する個別のパラメータを指定します。
		パラメータは半角スペース区切りの文字列で指定します。
		なお、パラメータにジョブコントローラ変数の値を使用した
		い場合は、<\$ジョブコントローラ変数名>を指定してくだ
		さい。
		ASCII 文字のみ使用可能です。最大 4000 文字まで入力可能
		です。



拡張ジョブ名	パラメータ	内容
時間待合せ	待合せ時間を秒単位で指定。	指定された秒数分、処理を待ち合わせ
(SLEEP)	入力例)	ます。
	拡張ジョブ 時間待合せ(SLEEP) ▼	なお、パラメータに「0」を指定すると、
	パラメータ: 30	待合せを行いません。
	300月 指定された秒数の間だけ処理を待合せします。パラメータに待合せ 時間を秒単位(0~999999)で指定してください。	
時刻待合せ	実行開始時刻を時分(HHMM)で指定。	- ジョブネットの起動した日付を基点
(TIME)	入力例)	に、指定された時刻(0000~9959の
	拡張ジョブ 時刻待合せ(TIME) ▼	24 時間表記)まで処理を待ち合わせま
	パラメータ: 1400	す。なお、ジョブネットの起動時刻よ
		り過去の時間を指定すると待合せを行
	30円 指定された時刻まで処理を待合せします。バラメータに待合せ時刻 を HHMM 0000~9959)の形式で指定してください。	いません。
		24 時間以上の時刻が指定されている
		┃場合、ジョブネットの起動日付から 24
		時間以上の待ち合わせを行います。
		(例:ジョブネットの起動日付が
		「2012/01/01」で、時刻に「2700」
		↓が指定された場合、翌日の3:00
		(2012/01/02 3:00)まで待ち合わ
		せする。)
曜日判断	- チェック対象の曜日を指定。(省略可)	指定された曜日が現在の曜日と一致す
	日曜:Sun、月曜:Mon、火曜:Tue、	る場合、ジョブコントローラ変数
	水曜:Wed、木曜:Thu、金曜:Fri、	(JOB_EXIT_CD)に一致した曜日
	¦ 土曜:Sat	(※)を戻します。曜日が一致しない
	入力例)	場合、ジョブコントローラ変数に「0」
	拡張ジョブ 曜日判断	を戻します。(パラメータには複数の曜
	NGA-3: Mon Web Fri	日が指定可能。その場合は半角スペー
		スで区切る)
	アイエン実行時の曜日が指定された曜日と一致するかを判断します。バラメータに比較したい曜日Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri Sat) を投資してどれより、曜日15回の社会です。	なお、パラメータが省略された場合、
		現在の曜日を通知します。
		※曜日は以下の値で通知されます。
		日曜:1、月曜:2、火曜:3、水曜:4、
		木曜:5、金曜:6、土曜:7

### 表 5-8 拡張ジョブ一覧





拡張ジョブ名	パラメータ	内容
Zabbix 通知	Zabbix の sender に通知する以下のパラメー	Zabbix の Sender コマンドの呼出しに
(zabbx_Sender	タを指定。	よる、Zabbix への即時通知を行いま
)	-z : Zabbix サーバ IP アドレス	す。
	-p : Zabbix サーバポート番号	なお、本機能を利用する際には、Zabbix
	-s : ジョブエージェントのホスト名	にホスト、アイテム、トリガー、アク
	-k : アイテムキー	ションなどを事前登録しておく必要が
	-o : "通知内容(值)"	あります。
	入力例)	
	拡張ジョブ Zabbix通知(zabbix_sender)	
	パラメータ: -z *** ******* = -p 10051 -s Testserver -k zabbix sender -o "[INFO] zabbix_sender EXTJOB RUNNING TEST 7"]	
	説明 Zabbix senderの呼出しを行います。パラメータに zabbix sender コマンドに渡すパラメータを指定してください。例:-z Zabbixホス ト名 -p Zabbixボート番号 -s ホスト名 -k アイテムキー -o ″通 ♥	



# 5.5.6 終了アイコン

終了アイコンでは、ジョブネットの戻り値を指定します。

- ① 選択した終了アイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
- ② 終了アイコンの設定ダイアログが表示されます。



▶ 終了アイコ	ンの設定
ジョブID:	END-1
ジョブ名:	正常終了
ジョブネッ	▶ 停止: 🔲
終了コード	(JOB_EXIT_CD) : 0
	登録 キャンセル

③ 各項目について入力します。

表 5-9 終了アイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指定し
	1	はます。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(END-)+連番」の ID
		が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。
	1	半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数
		字、記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可
	1	能です。省略可能です。
ジョブネット停止	チェックボックス	ジョブネットの停止を指定します。チェックした場合、終了アイ
		コンが事前保留状態となります。
		条件分岐アイコンのエラー判断などにより、ジョブネットを異常
		終了させる場合、この項目にチェックを入れることでジョブネッ
		トを停止し、原因調査等の確認作業ができるようになります。
終了コード	テキストボックス	ジョブネット終了時の戻り値 (0~255) を示します。(初期値:0)
		半角数字のみ使用可能です。3 桁まで入力可能です。



# 5.5.7 ループアイコン

ループアイコンは、ループ処理の結合点を定義します。

本アイコンにより、フローによるループ処理が定義可能となります。

(1). ループアイコンの使用例

ループアイコンではループの開始点を設定します。

ループアイコンでは2本の IN フローと1本の OUT フローを設定します。

ジョブコントローラ変数、計算、ループアイコンを組み合わせることで指定回数分、処理をループすることが 可能となります。



図 5-20 ループアイコンの使用例

(2). ループアイコンの設定

ループアイコンの設定については、「5.5.11 その他のアイコン」をご参照ください。



# 5.5.8 計算アイコン

計算アイコンでは、計算方法と計算式、および結果を格納する変数を登録します。

(1). 計算アイコンの使用例

計算アイコンの使用例については、「5.5.7 (1)ループアイコンの使用例」をご参照ください。

- (2). 計算アイコンの設定
  - ① 選択した計算アイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
  - ② 計算アイコンの設定ダイアログが表示されます。

▶ 計算アイコ	ンの設定	<
ジョブID:	CAL-1	
ジョブ名:	ループカウンタ加算	
←計算方法 - ● 整数計	算 〇時刻計算	
計算式:	\$L00P_CNT + 1	
変数名:	LOOP_CNT	
	登録 キャンセル	

図 5-21 計算アイコンの設定



#### 表 5-10 計算アイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	¦ ジョブを識別する I Dを半角英数字と記号 (ハイフン) で指定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(CAL-)+連番」の ID が
		自動採番されます。
		半角英数字、八イフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。
		半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、
		· 記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能です。
		省略可能です。
計算方法	ラジオボタン	数値による算術演算か、時刻計算かを指定します。
計算式	テキストボックス	↓整数計算では数値による式を指定します。(書式は expr コマンドに準
		拠)
		- 時刻計算では日付、および時刻の加減算を行う式を指定します。(書
		式は date -d コマンドに準拠)
		  計算式にジョブコントローラ変数の値を使用したい場合は、<\$ジョ
		ブコントローラ変数名>を指定してください。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 100 文字まで入力可能です。
		例1:カウンタ変数のカウントアップ(整数計算)
		[\$CNT + 1]
		例2:現在日付から3日前の日付を取得(時刻計算)
		「3 days ago」
変数名	テキストボックス	計算結果を格納するジョブコントローラ変数名を指定します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能です。



## 5.5.9 タスクアイコン

タスクアイコンでは、タスクとして単体起動するジョブネット ID を登録します。

起動されたジョブネットは呼出し元のジョブネットとは連携せず、独立したジョブネットとして即時起動されます。

- ① 選択したタスクアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
- ② タスクアイコンの設定ダイアログが表示されます。



Jan タスクアイコン	の設定	X
ジョブID:	TASK-1	
ジョブ名:	ジョブネット起動	
ジョブネットI	D: JOBNET_EXTERNAL_COMMON	•
ジョブネットキ	名: 外部共通処理ジョブネット	
	登録 キャンセル	]

③ 各項目について入力します。

表	5-11	タスクア	イコンの設定項目
---	------	------	----------

項目名	形式	
ジョブ ID	テキストボックス	¦ ジョブを識別する I Dを半角英数字と記号 (ハイフン) で指定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(TASK-)+連番」の ID
		が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。
		半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、
		記号が使用可能です。 全角 32 文字、 半角 64 文字まで入力可能です。
		省略可能です。
ジョブネット ID	リストボックス	起動対象となるジョブネット ID を選択します。
		なお、呼出し元と同じジョブネットは指定できません。



# 5.5.10情報取得アイコン

情報取得アイコンでは、稼働状況の取得対象となるアイコン(ジョブ ID)を登録します。

(1). 情報取得アイコンの使用例

情報取得アイコンの使用例については、「5.5.5(1)拡張ジョブアイコンの使用例」をご参照ください。 ① 情報取得アイコンの設定

/ 情報取得	アイコンの設定		X
ジョブID:	INFO-1		
ジョブ名:	ジョブステータス	取得	
情報種別:		ジョブ状態 🐱	
「ジョブ情報	l		
ジョブID:	JOB-1		
		登録 キャンセル	]

図 5-23 情報取得アイコンの設定



#### 表 5-12 情報取得アイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(INFO-)+連番」の ID が自
		動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。半角
		32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号
		が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能です。省略可
		能です。
情報種別	リストボックス	取得する情報の種別を指定します。
		指定可能な種別は、ジョブ状態のみとなります。
		なお、取得値(※)はジョブコントローラ変数「LAST_STATUS」に格納
		されます。
		※取得値は以下のいずれかの値となります。
		未実行:0、実行準備:1、実行中:2、正常終了:3、実行エラー:4、
		異常終了:5、強制終了:6
ジョブ情報	テキストボックス	情報種別がジョブ状態の場合、取得対象となるジョブ ID を指定します。
		指定可能なジョブ ID は自ジョブネットと、自ジョブネットから呼び出さ
		れるジョブネット(サブジョブネット)に所属するジョブが対象となりま
		す。
		サブジョブネットのジョブを指定する場合は、以下の形式で記述します。
		「ジョブネットアイコンのジョブ ID/サブジョブネットの対象ジョブ ID」
		※サブジョブネットが複数階層に至る場合、スラッシュ(/)で続けて記
		述する事が可能です。
		入力例) 4 階層目の[JOB-1]のステータスを取得したい場合
		「JOBNET-1/JOBNET-2/JOBNET-3/JOB-1」
		半角英数字、ハイフン (-)、スラッシュ (/) のみ使用可能です。 半角 1024
		文字まで入力可能です。



# 5.5.11 ジョブネットアイコン

ジョブネットアイコンは既存のジョブネットを自身のサブジョブネットとして呼び出し、使用することが出来ます。 ジョブネットアイコン実行時、すべてのジョブコントローラ変数は呼び出されるサブジョブネットに渡されます。 なお、サブジョブネットのジョブコントローラ変数は親ジョブネットに戻されません。

ジョブネットアイコン設定では登録されたジョブネット ID とジョブネット名を表示し、ジョブ ID とジョブ名を登録 します。

#### (1). ジョブネットアイコンの使用例

ジョブネットアイコンはジョブフロー作成時、他のアイコンの様に部品オブジェクト欄よりドラッグして配置 するのではなく、オブジェクトツリーの個別ジョブネットをドラッグして配置します。



### 図 5-24 ジョブネットアイコンの使用例



#### (2). ジョブネットアイコンの設定

- ① 選択したジョブネットアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
- ② ジョブネットアイコンの設定ダイアログが表示されます。

🏧 ジョブネットアイコンの設定			
ジョブID:	JOBNET-1	)	
ジョブ名:	JOBNET_SUB_COMMON		
ジョブネットIC	ジョブネットID:JOBNET_SUB_COMMON		
ジョブネット名:共通サブジョブネット			
	登録 キャンセル		

③ 各項目について入力します。

項目名	形式	
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指定します。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(JOBNET-)+連番」の ID が
	1	自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。 半角 32 文字まで入力可能
		です。
		重複登録不可です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		初期値として呼び出し先のジョブネット ID がセットされます。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号
		が使用可能です。全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能です。省略可
		能です。

### 表 5-13 ジョブネットアイコンの設定項目



# 5.5.12ファイル転送アイコン

ファイル転送アイコンは対象ファイルをホスト間で転送させることが出来ます。

転送可能な最大ファイルサイズは1ファイル2GBまでとなります。

- ファイル転送アイコン設定では転送元のホスト/ファイル情報と転送先のホスト/ディレクトリを登録します。
  - ① 選択したファイル転送アイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
  - ② ファイル転送アイコンの設定ダイアログが表示されます。

🏧 ファイル転送アイコンの設定 🛛 🔀		
ジョブID:	FCOPY-1	]
ジョブ名:	バッチデータ転送	ĺ
「転送元ホスト	·	ĥ
◎ホスト名	: CentOS-58-32-189 💌	
◯変数名:		
転送元ファイ	リレ情報	ĥ
ディレクトリ	J: /home/appdata	
ファイル名:	batch_file_01.dat	
転送先ホスト		
○ホスト名:	: 	
◎変数名:	HOST_NAME_1	
転送先ディレ	クトリ情報	h
ディレクトリ	/: /home/appdata	
☑上書きを調	许可する:	
	登録 キャンセル	

図 5-26 ファイル転送アイコンの設定



項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指定し
		ます。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(FCOPY-)+連番」の
		ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)のみ使用可能です。 重複登録不可です。
		半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数
		字、記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可
	1 1 1	能です。省略可能です。
転送元ホスト	リストボックス	転送元となるファイルが存在するホスト(サーバ)を指定します。
	テキストボックス	「ホスト名」と「変数」の同時指定は行えません。
		「ホスト名」では Zabbix に登録済みのホストを選択します。
	i L	「変数名」ではホスト名が格納されたジョブコントローラ変数を
		指定します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能です。
転送元ファイル情	テキストボックス	転送元になるファイル情報を指定します。
報		「ディレクトリ」には転送元のファイルが存在するディレクトリ
		(フォルダ)をフルパスで指定します。
		「ファイル名」には転送対象となるファイル名を指定します。
		なお、ファイル名には以下のワイルドカードが利用可能です。
		「*」任意の文字列
		「?」任意の一文字
	1 1 1	全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が
		使用可能です。半角 1024 文字まで入力可能です。
		※転送元情報と転送先情報に同一ホストの同じディレクトリを指
	1	定すると実行時にエラーとなります。
転送先ホスト	リストボックス	転送先となるファイルが存在するホスト(サーバ)を指定します。
	テキストボックス	「ホスト名」と「変数」の同時指定は行えません。
	i i	「ホスト名」では Zabbix に登録済みのホストを選択します。

#### 表 5-14 ファイル転送アイコンの設定項目





項目名	形式	説明
		「変数名」ではホスト名が格納されたジョブコントローラ変数を
		指定します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能です。
転送先ディレクト	テキストボックス	ファイルの転送先ディレクトリと上書き許可を指定します。
リ情報	チェックボックス	転送先に同一ファイル名が一つでも存在する場合、エラーとなり
		ます。ファイルの上書きを許可する場合は「上書きを許可する」
		をチェックします。
		※上書きが許可されていない場合、同一ファイル名のファイルが
		存在した場合にエラーとなりますが、複数のファイルが転送対象
		となっている場合は同一ファイル名を検出した時点でエラーとな
		るため、すでに転送が完了したファイルは転送済みの状態となり
		ます。
	-   	全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、記号が
		使用可能です。半角 1024 文字まで入力可能です。



# 5.5.13 リブートアイコン

リブートアイコンは対象ホストのリブート(再起動)を行います。リブートアイコンが実行されると、 対象ホストに対するすべてのジョブアイコン、およびファイル転送アイコンの実行が保留(待合せ)されます。 また、処理モードに「強制リブート」を指定した場合や待合せ時間を超過したジョブは強制停止され、該当する アイコンがエラーとなります。

① 選択したリブートアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。

② リブートアイコンの設定ダイアログが表示されます。

メー リプートアイコンの設定
ジョブID: REBOOT-1
ジョブ名: サーバリブート
● ホスト名: CentOS-58-32-189
○変数名:
処理モード ● 強制リブート ── ジョブ待ち合わせ後リブート
待合せ時間(秒): 0
登録 キャンセル

図 5-27 リブートアイコンの設定



項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号(ハイフン)で指定し
		ます。
		アイコン配置直後は初期値として「識別子(REBOOT-)+連番」
		の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン (-) のみ使用可能です。重複登録不可です。
	1	半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数
		字、記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可
		能です。省略可能です。
ホスト	リストボックス	リブート対象となるホスト(サーバ)を指定します。「ホスト名」
	テキストボックス	と「変数」の同時指定は行えません。
		「ホスト名」では Zabbix に登録済みのホストを選択します。
		「変数名」ではホスト名が格納されたジョブコントローラ変数を
		指定します。
		ASCII 文字のみ使用可能です。半角 128 文字まで入力可能です。
処理モード	チェックボックス	リブート時の処理モードを指定します。
		処理モードが「強制リブート」の場合、該当ホストで実行中のす
		べてのジョブを即時に強制終了します。
		処理モードが「ジョブ待合せ後リブート」の場合、実行中のジョ
		ブの完了を待ってリブートを実行します。
待合せ時間	テキストボックス	処理モードが「ジョブ待合せ後リブート」の場合にジョブの待合
		せ時間(秒)を指定します。
		指定時間経過後にはジョブの強制停止を行います。また、待合せ
		時間に「0」を指定すると無制限にジョブの完了を待ち合わせます。
		数字4桁(0~9999)が入力可能です。

### 表 5-15 リブートアイコンの設定項目



### 5.5.14その他のアイコン

開始アイコン、並行処理アイコン、ループアイコン、条件分岐終了アイコンではジョブ ID とジョブ名が登録可能です。

- ① 選択したその他のアイコンのコンテキストメニューより「設定」を選択します。
- ② その他のアイコンの設定ダイアログが表示されます。

図 5-28 その他アイコンの設定

Jam その他アイコンの設定		×
ジョブID:	*****	
ジョブ名:		
	登録 キャンセル	

③ 各項目について入力します。

#### 表 5-16 その他アイコンの設定項目

項目名	形式	説明
ジョブ ID	テキストボックス	ジョブを識別するIDを半角英数字と記号 (ハイフン) で指定します。
		マイコン配置直後は初期値として識別子+連番」の ID が自動採番さ
		れます。
	1	おお、開始アイコンは固定の識別子が付与され、変更不可となります。
		【識別子】
		開始アイコン : START(固定)
		ループアイコン : LOOP-
		並行処理開始アイコン :MTS-
		並行処理開始アイコン :MTS-
		条件分岐終了アイコン :IFE-
		   半角英数字、八イフン(-)のみ使用可能です。重複登録不可です。
		半角 32 文字まで入力可能です。
ジョブ名	テキストボックス	ジョブの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英数字、
		¦ 記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで入力可能です。
		省略可能です。


## 5.6 変数について

Jobarranger では「ジョブ変数」と「ジョブコントローラ変数」という二種類の変数をジョブの稼働時に利用するこ とが出来ます。これらの変数は各アイコンの用途に応じて、Zabbix や Job Arranger が保持するリソース情報や、 利用者が独自に定めた情報を「環境変数」として使用出来ます。これにより、定型化(部品化)したジョブネットが 作成可能になり、色々なところでジョブネットの再利用が可能になります。 本章では各変数の特長について説明します。

## 5.6.1 ジョブ変数

ジョブ変数とは、ジョブアイコン内でのみ環境変数として使用可能な変数の事を指します。

(1). 使用用途

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラムで利用者が独自に定めた情報を利用したい場合に使用します。

(2). 有効範囲

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラムで環境変数として参照 することが出来ます。

ただし、ジョブ変数は他のアイコンへ継承されないので、後続のアイコンで利用することは出来ません。



#### 図 5-29 実行コマンド内での有効範囲





図 5-30 ジョブネット内での有効範囲

#### (3). 設定方法

ジョブ変数の設定については「5.5.1 ジョブアイコン」をご参照ください。

(4). 変数値変更

ジョブネット実行後、ジョブがエラー停止した際に変数を変更して再実行したい場合等に、設定したジョブ変数 の値を変更したい場合は「実行ジョブ詳細画面」のコンテキストメニューより「変数値変更」を選択することで 変更することが出来ます。(「7.4.5 アイコンの変数値変更」をご参照ください。)



## 5.6.2 ジョブコントローラ変数

ジョブコントローラ変数とは、ジョブネット内の全アイコンで環境変数として使用可能な変数の事を指します。 ジョブコントローラ変数には既存のジョブコントローラ変数(「表 5-4 ジョブコントローラ変数一覧」をご参照くだ さい。)と、ジョブコントローラ変数アイコンにて定義されたジョブコントローラ変数(「5.5.4 ジョブコントローラ 変数アイコン」をご参照ください)の二種類が存在します。

なお、ジョブネット内において既存のジョブコントローラ変数とジョブコントローラ変数アイコンで定義されたジョ ブコントローラ変数は同じように取り扱われます。

(1). 使用用途

以下の場合に使用することが出来ます。

・Zabbix や Job Arranger が保持するリソース情報や、利用者が独自に定めた情報をジョブアイコンの実行コ マンド内やホスト名で参照したい場合

- ・条件分岐アイコンの比較値として使用したい場合
- ・計算アイコンによって参照した値を変化させたい場合に使用されます。
- (2). 有効範囲

ジョブアイコンで実行されるコマンドならびにコマンド内部で呼び出されるプログラム内で環境変数として参照することが出来ます。

ジョブコントローラ変数は他のアイコンへ継承されるので、後続のアイコンで参照することが出来ます。

また、ジョブネットアイコンで呼び出したサブジョブネットにも継承されます。ただし、サブジョブネットのジョブコントローラ変数は親ジョブネットへは戻されません。







#### 図 5-31 実行コマンド内での有効範囲

#### 図 5-32 ジョブネット内での有効範囲





#### (3). 設定方法

ジョブコントローラ変数の設定方法については「5.5.4 ジョブコントローラ変数アイコン」をご参照ください。 各アイコンでの参照方法については「5.5.1 ジョブアイコン」「5.5.2 条件分岐アイコン」「5.5.8 計算アイコ ン」「5.5.5 拡張ジョブアイコン」をご参照ください。

(4). 変数値変更

ジョブネット実行後、ジョブがエラー停止した際に変数を変更して再実行したい場合等に、設定したジョブコ ントローラ変数の値を変更したい場合は「実行ジョブ詳細画面」にてコンテキストメニューより「変数値変更」 を選択することで変更することが出来ます。(「7.4.5 アイコンの変数値変更」をご参照ください。)



# 5.7 ジョブネットの手動実行

オブジェクトツリーで個別のジョブネット行を選択した場合、メニューバー、およびコンテキストメニューより 「即時実行」、「保留実行」、「テスト実行」が選択できます。

実行する際は、関連する各ジョブネットをすべて「有効」にしてください。

## 5.7.1 即時実行

即時実行はスケジュールの内容に関係なく、即座に処理を開始します。

 オブジェクトツリーより実行対象のジョブネットを選択し、メニューバーおよびコンテキストメニューより 「即時実行」をクリックします。



#### 図 5-33 即時実行の選択

② 実行確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

図 5-34 実行確認ダイアログ

実行確認	$\mathbf{X}$
ジョブネットを起動し	ます。よろしいですか?
(‡ເນ⊻)	(10)ž( <u>N</u> )





③ ジョブネットが起動され、実行ジョブ詳細画面が表示されます。



#### 図 5-35 即時実行後の実行ジョブ詳細画面



## 5.7.2 保留実行

保留実行は、ジョブネット自体が一時保留された状態(開始アイコンが保留された状態)で起動され、実行ジョブ詳 細画面で各アイコンに対する保留、スキップ等の事前操作が行えるようになります。

 オブジェクトツリーより実行対象のジョブネットを選択し、メニューバーおよびコンテキストメニューより 「保留実行」をクリックします。

パー・オブジェクトー覧画面 - JOBCC	D N1				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行	7(S) 🗸	シルプ(出)			
	即時実行	(R)			ユーザー名: JaEditor <i>01</i>
オブジェクト等理のプロプロ行業	未留美口	T(D)			
	方効	画新口	二月	コンザンク	
□ カレンダー	11 / 1	2012/12/12 1	6:33:13 O	JaEditor01	- パンショントル - パンショント・石
CALENDAR_MAX_45678					
CALENDAR9					
CALENDAR_22 CALENDAR_EXP_TEST					
EIGYO_CALENDAR_1 ■ スケジュール					
■ プライベートスケジュール					
SCHEDULE12 SCHEDULE1 2					
SCHEDULE_1					
SCHEDULE_25					
SCHEDULE_28 SCHEDULE_EXP_TEST					
SCHEDULE_NAGATA_TES					
<ul> <li>ジョブネット</li> <li>ジョブネット</li> </ul>					
UDBNET-00-01-1					
JOBNET-00-01-2 JOBNET-00-01-3					
JOBNET-00-02-1 JOBNET-00-02-2					
JOBNET-00-02-3					
JOBNE1-03-03-1 JOBNET-04-01-1					
JOBNET-04-02-1 JOBNET-04-03-1					
J0BNET-04-04-1					
JOBNE1-04-05-1 JOBNET-06-01-1					
JOBNET-06-02-1 JOBNET-06-03-1					
J0BNET-06-04-1					
JOBNET-07-01-1					
JOBNET-10-01-1 JOBNET-10-01-2					
JOBNET-10-02-2 □ プライベートジョブネット					
JOBNET-01-01-1		+-122-10			
	$\mathbb{D}^{2}$	A ノンエク   ツリー			
u		<u></u>			

図 5-36 保留実行の選択

② 実行確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

図 5-37 実行確認ダイアログ 実行確認 ジョブネットを起動します。よろしいですか? (はいい)



#### ③ 開始アイコンが保留状態でジョブネットが起動され、実行ジョブ詳細画面が表示されます。



#### 図 5-38 保留実行後の実行ジョブ詳細画面



## 5.7.3 テスト実行

テスト実行は、即座に処理を開始しますが、個々のジョブに登録されたコマンドの実行は行わず、ジョブフローの流 れの正当性のみを検査します。ジョブネット作成直後、フローの正当性を確認したい際にテスト実行を行います。 なお、フローの正当性のみを検査するため、条件分岐処理は同時に両方通過するように流れます。 また、ジョブネットアイコン、およびタスクアイコンによるジョブネットの呼出し、起動は行いません。ジョブアイ コンは実際にエージェントまでリクエストを発行しますが、コマンドの実行は行いません。

 オブジェクトツリーより実行対象のジョブネットを選択し、メニューバーおよびコンテキストメニュー より「テスト実行」をクリックします。

Jan オブジェクト一覧画面 - JOBCC	D N1						
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行	T(S) 🔨	ルプ(出)					
Jan 1	即時実行	(B)				ユーザー名: JaEditorの	
	<u>兼留実行</u> 〒2ト実行					_ 5 _ 5	
37919FE34 937,417			- 45 0			1900	
■ コレンダー ▲ 公開カレンダー	有効	2012/12/12 18・22・12 ○	ユーサー名 JaEditor01	オフジェクトID  OPMET_00_01_	オフジェクト名 1 - 結本テフト田(パカー)-の 1 すかり	説明 結合テフト田(パター)のコマイン)のジョブネットでオ	
CALENDAR_MAX_456788		2012/12/12 10:00:10	Jacultorol	300ME1-00-01-		**************************************	
CALENDAR9							
CALENDAR_22 CALENDAR_EXP_TEST							
EIGYO_CALENDAR_1							
日 スケンユール 日 公開スケジュール							
SCHEDULE_MAX_456788							
SCHEDULE12							
SCHEDULE_1							
SCHEDULE_21 SCHEDULE_25							
SCHEDULE_28							
SCHEDULE_EXP_TEST SCHEDULE_NAGATA_TES							
UNYO_SCHEDULE_1							
□ 公開ジョブネット							
JOBNET-00-01-2							
JOBNET-00-01-3 JOBNET-00-02-1							
JOBNET-00-02-2							
JOBNET-03-03-1							
JOBNET-04-01-1 JOBNET-04-02-1							
JOBNET-04-03-1							
JOBNET-04-05-1							
JOBNET-06-01-1 JOBNET-06-02-1							
JOBNET-06-03-1							
JOBNET-06-05-1							
JUBNE1-07-01-1 JOBNET-10-01-1							
JOBNET-10-01-2 JOBNET-10-02-2							
□ プライベートジョブネット							

図 5-39 テスト実行の選択

② 実行確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。

#### 図 5-40 実行確認ダイアログ







③ ジョブネットが起動され、実行ジョブ詳細画面が表示されます。

#### 図 5-41 テスト実行後の実行ジョブ詳細画





# 6 スケジュール設定

# 6.1 スケジュールとは

スケジュールとは、ジョブネットをスケジュール起動する場合に作成するオブジェクトです。 スケジュールでは起動時刻を指定したカレンダーとジョブネットとの組み合わせを定義します。 ジョブサーバでは、スケジュールに登録されたカレンダー・ジョブネット・起動時刻を判断し、ジョブネットの自動 起動を行います。

スケジュールは複数のカレンダーと時刻を組み合わせることで、一つのスケジュールで様々な稼働日に対応できます。 また、一つのカレンダーに対し、複数のジョブネットを指定することで運用の幅を広げることが出来ます。



#### 図 6-1 各オブジェクトの関係図



# 6.2 スケジュール作成

## 6.2.1 スケジュールの新規作成

オブジェクトー覧画面でオブジェクトツリーの「スケジュール」以下のノード行か個別オブジェクトを選択し、メニ ューバーより「ファイル」-「新規追加」を選択するか、コンテキストメニューより「新規追加」を選択することで、 初期状態のスケジュール編集画面が表示され、新規作成が行えます。

「mmオフシェクトー覧画面 - JOBCONT	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行(S) ヘルブ(H)	
	ユーザー名: JaEditor01
オブジェクト管理ジョブ実行管理	
→ おレンダー	オブジェクトID オブジェクト名 説明
回 公開カレンダー 2013/02/28 10:15:00 〇 JaEditor01	SCHEDULE MAX 4567890123456789END システム運用スケジュール5678901234568901234567890123456789012END システ
CALENDAR 57	
CALENDAR_MAX_4567890123456789END	
CALENDARS	
CALENDAR_22 新規追加を	
CALENDAR_EXP_TEST 選択	
1 25 <u>1</u> 1-1	
日 公開人ケジューロ SCHED 新規追加(N) END	
SCHED コピー新規(C)	
B プライベー 編集(山) SCHED 編集(山)	
SCHED 新バージョン作成(1)	
SCHED 有効(A) SCHED 一口(A)	
SCHED	
SCHED 削除(D)	
SCHED IDスポート(E)	
UNYO_SCHEDULE_1	
B 소법ジョブネット	
J0BNET-00-01-1	
JOBNET-00-01-3	
JOBNET-00-02-1	
JOBNET-00-02-3	
JOBNET-03-03-1	
JOBNET-04-02-1	
JOBNET-04-03-1	
JUBNE1-04-04-1 JUBNET-04-05-1	
JOBNET-06-01-1	
JUBNET-06-02-1 JUBNET-06-03-1	
JOBNET-06-04-1	
JOBNET-07-01-1	
JOBNET-10-01-1	
JUDINE 1- 10-01-2	

図 6-2 スケジュール編集画面

## 6.2.2 情報エリアの各情報を入力

スケジュール編集画面の情報エリアにある以下の項目について入力します。

- ・スケジュール ID
- ・スケジュール名
- ・説明
- ・公開チェックボックス

新規追加時はジョブマネージャが自動採番した仮のスケジュール ID で登録されているので、必要に応じて内容を変更してください。公開チェックボックスをオンにした場合は「全てのユーザーで共通に利用できる」公開用スケジュールになり、オフにした場合は「同一アクセスグループ内で利用できる」プライベート用スケジュールとなります。



Jam スケジュール編集画面 - JOBC(	DNI				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行	(S) ヘルプ(H)	情報エリア		フー+fータ・ bt-jibe-01	
オブジェクト管理 ジョブ実行管理		<u> </u>			
<ul> <li>コカレンダー</li> <li>ご開力レンダー</li> <li>CALENDAR_MAX_456783</li> <li>ブライベートカレンダー</li> <li>CALENDAR3</li> <li>CALENDAR5</li> <li>CALENDAR5</li> <li>CALENDAR5</li> <li>CALENDAR5</li> </ul>	スケジュールID: SCHEDULE_39 スケジュール名: 説明:	公開: 🗖	権限: 更新可能	更新日: 2012/12/26 15:24 ユーザー名: JaEditor01	
EIGYO_CALENDAR_1	起動時刻:		ジョブネット:		
<ul> <li>□ 218727 92 - 1/v.</li> <li>□ 37547 - 1-λ27571 - 1/v.</li> <li>□ 75477 - 1-λ27571 - 1/v.</li> <li>□ SCHEDULE 1</li> <li>□ SCHEDULE 1</li> <li>□ SCHEDULE 2</li> <li>□ SCHEDULE 25</li> <li>□ SCHEDULE 27</li> <li>□ SCHEDULE 28</li> <li>□ SCHEDU</li></ul>	力レンダー名 起動時刻		937 <b>7</b> 91 937791-8		
JOBNET-10-01-2 JOBNET-10-02-2 □ プライベートジョブネット JOBNET-00-01-1	オブジェクト サリー リス	■■■■ 「 1000 ■動時刻 トボックス	ジョブ リスト <sup>ス</sup>	ネット ボックス <sup>第1934</sup> <sup>2038</sup> <sup>1974</sup>	

### 図 6-3 情報エリアの各項目

#### 表 6-1 情報エリアの各項目について

項目名	形式	「 」 備考
スケジュール ID	テキストボックス	スケジュールを識別する I Dを指定します。
		新規作成直後は初期値として「識別子(SCHEDULE_)+連番」
		の ID が自動採番されます。
		半角英数字、ハイフン(-)、アンダーバー(_)のみ使用可能
		です。重複登録不可です。半角 32 文字まで入力可能です。
スケジュール名	テキストボックス	スケジュールの名称を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英
		数字、記号が使用可能です。 全角 32 文字、半角 64 文字まで
		入力可能です。
説明	テキストボックス	スケジュールについての説明を指定します。
		ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナ、全角英数字、半角英
		数字、記号が使用可能です。全角 50 文字、半角 100 文字まで
		入力可能です。省略可能です。
公開チェックボックス	チェックボックス	他のユーザーへの公開要否を指定します。



## 6.2.3 起動時刻を登録する

① 起動時刻リストボックスの「追加」ボタンを押下します。

オブラント後望     フォブー名: JaEditorの7       オブラント後望     フォブー名: JaEditorの7       ● カレジラー ● 2.000000000000000000000000000000000000	Jam スケジュール 編集画面 - JOBCO	N1								
ウングー ・シンク・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	オブジェクト管理 ジョブ実行管理							ユーザー名	: JaEditor <i>01</i>	
JORNET-06-04-1 JORNET-06-05-1 JORNET-07-01-1 JORNET-10-01-1	オブジェクト管理 2017年7年74 カナジェクト管理 2017年74年74 2.21時カレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレンダー ローズートカレングーン ローズートカレングーン ローズートカレングーン ローズートカレングーン ローズートカンジョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパワープョール コンパロレビーズー	スケジュールID: スケジュール名: 以明: 起動時刻: カレンダー名 起	TEST_SCH テスト用2クジュール テスト用のマスタースケジュ 動時句別	ールです。  -	公開: □	権限: ジョブネット ジョブネット	更新可能 ジョブネット名	更新日: ユーザー名:	2012/12/26 1524 JaEditor01	
JORNET-10-01-2 JORNET-10-02-2 回 ブライベードジョブネット JORNET-01-01-1 IDRNET-00-01-1	JOBNET-06-05-1     JOBNET-07-01-1     JOBNET-10-01-1     JOBNET-10-01-2     JOBNET-10-02-2     プライベートジョブオット     JOBNET-01-01-1     JOBNET-01-01-1     JOBNET-00-01-1     V			i i uße	追加	<u>.</u>			TIDA	

図 6-4 起動時刻の追加

② 起動時刻登録画面が表示されます。

Static_Page_Info.calendar_regist_scree	en_name		
□ カレンダー	カレンダーID:	公開:	更新日:
■ Z1#050555 CALENDAR_MAX_4567890123456789EN ■ プライベートカレンダー	カレンダー名:		ユーザー名:
CALENDAR9 CALENDAR_22	<b>I.光8月</b> :		
EIGYO_CALENDAR_1	稼働日: ④ 2012 🕟	起動時刻::::	最終稼働日:
	1月 2012	2月 2012 3月 2012	4月 2012
	日月火水木金土	3月火水末金土 日月火水末金土	日月火水木金土
	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11 4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
	15 16 17 18 19 20 21	2 13 14 15 16 17 18 11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
	22 23 24 25 26 27 28	9 20 21 22 23 24 25 18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
	29 30 31	6 27 28 29 25 26 27 28 29 30 31	29 30
	5月 2012	6月 2012 7月 2012	8月 2012
	日月火水木金土	3月火水末金土_日月火水末金土	日月火水木金土
	1 2 3 4 5	1 2 1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4
	6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
	13 14 15 16 17 18 19	0 11 12 13 14 15 16 15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
	20 21 22 23 24 25 26	7 18 19 20 21 22 23 22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
	27 28 29 30 31	4 25 26 27 28 29 30 29 30 31	26 27 28 29 30 31
	9月 2012	10月 2012 11月 2012	12月 2012
	日月火水木金土	3月火水末金土 日月火水末金土	日月火水木金土
	1	1 2 3 4 5 6 1 2 3	1
	2 3 4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13 4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8
	9 10 11 12 13 14 15	4 15 16 17 18 19 20 11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15
	16 17 18 19 20 21 22	1 22 23 24 25 26 27 18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22
	23 24 25 26 27 28 29	8 29 30 31 25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
	30		30 31
カレンダー			3
< <u>オブジェクト</u>	L		登録 キャンセル

図 6-5 起動時刻登録画面

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved

pg. 78



③ オブジェクトツリーの「カレンダー」以下の個別オブジェクトを選択します。

les Static_Page_Info.calendar_regist_screen_name							
	カレンダーID:	EIGY0_CALENDAR_1		公開:	更新日: 2012/11/27 13:46		
<ul> <li>■ プライベートカレンダー</li> <li>■ プライベートカレンダー</li> </ul>	カレンダー名:	営業日カレンダー1			ユーザー名: JaEditor01		
CALENDARS CALENDAR_22 CALENDAR_22	I兑8月:	営業日〈平日〉に稼働	するカレンダーです。				
	稼働日:	<ul> <li>2012</li> </ul>	起動時刻: : : : : : : : : : : : : : : : : : :		最終稼働日: 2013/12/31		
「「報エリア」	1,	月 2012	2月 2012	3月 2012	4月 2012 🔷		
	日月リ	火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土		
	123	3 4 5 6 7	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7		
	891	0 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14		
	15 16 1	7 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21		
	22 23 2	4 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28		
	29 30 3	1	26 27 28 29	25 26 27 28 29 30 31	29 30		
		-					
	5,	月 2012	6月 2012	7月 2012	8月 2012		
			日月次水木金土				
		1 2 5 4 5					
		5 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11		
	13 14 1	5 16 17 18 19	10 11 12 13 14 13 16	15 16 17 18 19 20 21			
	20 21 2	2 23 24 25 26	1/ 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25		
	27 20 2	9 50 51	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31	20 27 28 29 30 31		
	91	目 2012	10月 2012	11日 2012	12日 2012		
NV27-	日月少	ん水木金土 	日月火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土		
オブジェクト		1	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1		
	234	4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8		
	9 10 1	1 12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15		
	16 17 1	8 19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22		
	23 24 2	5 26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29		
	30				30 31		
		オブジェクト			8		
< >		ツリー			登録 キャンセル		

図 6-6 カレンダー選択後の起動時刻登録画面

④ 情報エリアの「起動時刻」を入力します。

※起動時刻の時(HH)には 23 時以上の値が指定可能です。例えば 25:00 と入力した場合、稼働日(現在日)の翌 1:00 にジョブネットが実行されます。

図 6-7 起動時刻の入力

Man Static_Page_Info.calendar_regist_scree	name	
■ カレンダー へ	カレンダーID: EIGYO_CALENDAR_1 公開:	更新日: 2012/11/27 13:46
<ul> <li>□ ZT#JJU / ダ<sup>-</sup> CALENDAR_MAX_4567830123456783EN</li> <li>□ プライベートカレノダー CALENDAPS</li> </ul>	カレンダー名: 営業日カレンダー1	ユーザー名: JaEditorO1
CALENDARS CALENDAR 22	説明: 営業日(平日)に稼働するカレンダーです。	
CALENDAR_EAP_IEST EI 唐却ェリア	移動日: ④ 2012	最終稼働日: 2013/12/31
IF TX - y /	1月 2012 2月 2012 3月 2012	4月 2012 🔷
	日月火水木金土 日月火水木金土 日月火水木金土	日月火水木金土
	1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
	8 9 10 11 12 13 14 5 6 7 8 9 10 11 4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
	15 16 1/ 18 19 20 21 12 13 14 15 16 1/ 18 11 12 13 14 15 16 1/	15 16 1/ 18 19 20 21
	22 23 24 25 20 27 28 19 20 21 22 23 24 25 18 19 20 21 22 23 24 20 20 21 21 22 23 24 25 18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 23 20 27 28
	29 50 51 20 21 20 29 20 51 20 29 50 51	29 30
	5月 2012 6月 2012 7月 2012	8月 2012
	日月火水木金土 日月火水木金土 日月火水木金土	日月火水木金土
	1 2 3 4 5 1 2 1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4
	6 7 8 9 10 11 12 3 4 5 6 7 8 9 8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
	13 14 15 16 17 18 19 10 11 12 13 14 15 16 15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
	20 21 22 23 24 25 26 17 18 19 20 21 22 23 22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
	27 28 29 30 31 24 25 26 27 28 29 30 29 30 31	26 27 28 29 30 31
	9月 2012 10月 2012 11月 2012	
	2 3 4 5 6 7 8 7 8 9 10 11 12 13 4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8
	9 10 11 12 13 14 15 14 15 16 17 18 19 20 11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15
	16 17 18 19 20 21 22 21 22 23 24 25 26 27 18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22
	23 24 25 26 27 28 29 28 29 30 31 25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
	30	30 31
	<	>
<		登録 キャンセル

pg. 79

Copyright (C) 2011-2012 FitechForce, Inc. All Rights Reserved Copyright (C) 2013 Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd. All Rights Reserved



```
大和総研ビジネス・イノベーション
Doing Institute of Research Resiness Innewation
```

⑤ 起動時刻が正しいことを確認し、「登録」ボタンを押下します。

Jam Static_Page_Info.calendar_regist_scree	n_name				
<ul> <li>ヨカレンダー</li> <li>○ 公開カレンダー</li> </ul>	カレンダーID:	EIGY0_CALENDAR_1		公開:	更新日: 2012/11/27 13:46
CALENDAR_MAX_4567890123456789EN ■ プライベートカレンダー	カレンダー名:	営業日カレンダー1			ユーザー名: JaEditorO1
CALENDAR9 CALENDAR_22 CALENDAR_EVD_TEOT	I兑8月:	営業日〈平日〉に稼働	するカレンダーです。		
	稼働日:	<ul> <li>2012 &gt;</li> </ul>	起動時刻: 08 : 00		最終稼働日: 2013/12/31
情報エリア	18	2012	2日 2012	3日 2012	4日 2012
	日月火	水 木 金 土	日月火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土
	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
	8 9 10	11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
	15 16 17	18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
	22 23 24	25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
	29 30 31		26 27 28 29	25 26 27 28 29 30 31	29 30
	5月	2012	6月 2012	7月 2012	8月 2012
	日月火	水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土
	1	2 3 4 5	1 2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4
	678	9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
	13 14 15	16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
	20 21 22	23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
	27 28 29	30 31	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31	26 27 28 29 30 31
	9月	2012	10月 2012	11月 2012	12月 2012
	日月火	水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土	日月火水木金土
		1	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1
	2 3 4	5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8
	9 10 11	12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15
	16 17 18	19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22
	23 24 25	26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
	30				30 31
	<				>
<ul> <li>×</li> <li>×</li> </ul>					登録 キャンセル

図 6-8 起動時刻の登録



# 6.2.4 ジョブネットを登録する

① ジョブネットリストボックスの「追加」ボタンを押下します。

Inn スケジュール 編集画面 - JOBCC	DNI								
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 実行	(S) ヘルプ(H)								
							ユーザー名	: JaEditor <i>01</i>	
オブジェクト管理 ジョブ実行管理									
□ カレンダー	スケジュールID:	TEST_SCH		公開: 📃	権限:	更新可能	更新日:	2012/12/26 15:24	
CALENDAR_MAX_456789	スケジュール名:	テスト用スケジュール					ユーザー名:	JaEditor01	
CALENDAR9 CALENDAR 22	II兑8月:	テスト用のマスタースケジュール	レです。						
CALENDAR_EXP_TEST EIGY0_CALENDAR_1	\$2.6h8寺刻1:				ジョブネット:				·i
<ul> <li>□ スケジュール</li> <li>□ 公開スケジュール</li> </ul>	カレンダー名	起動時刻			ジョブネット	ジョブネット名			
SCHEDULE_MAX_456789 □ プライベートスケジュール	営業日カレンダー	- 1 08:00							
SCHEDULE12 SCHEDULE1_2									
SCHEDULE_1 SCHEDULE_21									
SCHEDULE_25 SCHEDULE_28									
SCHEDULE_EXP_TEST SCHEDULE_NAGATA_TES									
JOBNET-00-01-1									
JOBNET-00-01-3 JOBNET-00-02-1									
JOBNET-00-02-2 JOBNET-00-02-3									
JOBNET-03-03-1 JOBNET-04-01-1									
JOBNET-04-02-1 JOBNET-04-03-1									
JOBNET-04-04-1 JOBNET-04-05-1									
JOBNET-06-01-1 JOBNET-06-02-1									
JOBNET-06-03-1 JOBNET-06-04-1									1
JOBNET-06-05-1 JOBNET-07-01-1									
JOBNET-10-01-1 JOBNET-10-01-2			jirk	追加		1		育順余	追加
JUBNE F-10-02-2 ■ プライベートジョブネット			_		<u>i</u>	<u></u>			i
JUBNET-02-01-1				ション	ノネッ			登録 キ	1500
				リスト	ボック	ス –			

図 6-9 ジョブネットの追加

② ジョブネット登録画面が表示されます。



/== ジョブネット登録画面						
□ ジョブネット	^	ジョブネットID:		公開:	更新日:	
JOBNET-00-01-1		ジョブネットタ・			フーザータ・	
JOBNET-00-01-2		23242140			1 / 1.	
JOBNET-00-01-3		<b>説明</b> :				
JOBNET-00-02-2						
JOBNET-00-02-3					7 1 / 22 2 /	
JOBNET-03-03-1						
JOBNET-04-01-1						
JOBNET-04-03-1						
JOBNET-04-04-1	3				C	
JOBNE1-04-05-1						部品
JOBNET-06-02-1						ナブジーカト関
JOBNET-06-03-1						
JUBNE I-06-04-1						
JOBNET-07-01-1						
JOBNET-10-01-1						
JOBNET-10-01-2 JOBNET-10-02-2						
JOBNET-kim-test						
JOBNET_249						
JOBNET_256						
kim-iobnet-test						
フライベートジョブネット						
DIR_JOBNET_SAMPLE_CONVERT						
JUBNE I-01-01-1						
JOBNET-03-01-1						
JOBNET-03-02-1						
JUBNE1-05-01-1						
JOBNET-05-03-1						i i i
JOBNET-05-04-1				1		
JUBNET-05-05-1						i
JOBNET-05-07-1						× -
JOBNET-05-08-1		<	ジョ	フフロー		2
JUBNET-05-09-1	~			<b>街</b> 市		Red level
<	>			<b>陕</b> 域		宣称 キャンセル



③ オブジェクトツリーの「ジョブネット」以下の個別オブジェクトを選択します。



図 6-11 ジョブネット選択後のジョブネット登録画面

④ ジョブネットの内容が正しいことを確認し、「登録」ボタンを押下します。

図 6-12 ジョブネットの登録





## 6.2.5 スケジュールを登録する

① 設定した内容が正しいことを確認し、「登録」ボタンを押下します。

Jem スケジュール 編集画画 - JOBCON1		
オブジェクト管理 ジョブ実行管理		ユーザー名: JaEditor <i>0</i> 7
<ul> <li>         ・カレンダー         ・ クロービのAR MAX 456783         ・フライベーカレンダー         ・ロルビのAR MAX 456783         ・ロック・レーンシーン         ・ロルビのAR MAX 456783         ・ロック・レーンシーン         ・ロルビのAR MAX 456783         ・ロック・レーン         ・ロック・ローン         ・ロック・ローン         ・ロック・ローン         ・ロック・ローン         ・ロック・ローン         ・ロック・ローン         ・ロッの・ローン         ・ロ・ロー          ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー          ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー         ・ロ・ロー          ・ロー          ・ロー</li></ul>	TEST_SCH     公開:       テスト用スクジュール       テスト用のマスタースクジュールです。          記録時刻       -1 08:00	権限:       更新可能       更新日:       2012/12/26 1524         ユーザー名:       JaEditor01             ジョブネット:       ジョブネット:             ジョブネット:       ジョブネット             ジョブネット:       ジョブネット             ジョブネット:       ジョブネット             ジョブネット:       ジョブネット名             JOBNET-08-08-1       総合テスト用(パターン3_タスク用)
3 008HT-10-06-1 3 008HT-10-01-1 3 008HT-10-01-1 3 008HT-10-01-2 3 008HT-10-01-2 3 008HT-10-02-2 日 ブライベードジョブネット	(新版) 第1版 (注意)	
JOBNET-01-01-1		金緑(キャンセル)

図 6-13 スケジュールの登録

② 編集登録確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンを押下します。







# 6.3 スケジュール削除

削除方法として、対象に応じて以下の方法があります。

① オブジェクトを選択します。

<個別オブジェクトの全バージョンが対象の場合>

・ オブジェクトー覧画面のオブジェクトツリーより「スケジュール」以下の個別オブジェクトを選択後、

メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。 <個別オブジェクトの特定のバージョンが対象の場合>

・ オブジェクトー覧のリストオブジェクトの一覧より特定バージョンの個別オブジェクトを選択後、メニューバーより「編集」-「削除」を選択するか、コンテキストメニューより「削除」を選択します。
 ② 削除確認ダイアログが表示されます。

义	6-15	削除確認ダイアログ
---	------	-----------

削除確認	X
データを削除します	。よろしいですか?
	いいえ(N)

③ 内容を確認し、「はい」ボタンを押下します。

# 7 ジョブ実行管理

# 7.1 実行ジョブの全体管理

ジョブマネージャが管理している全てのジョブネットについて運行状況リスト、エラーリスト、実行中リストに分け てジョブ実行管理を行っています。画面上部にあるジョブ実行管理タブ選択することにより表示されます。 なお、本画面では1秒おきにデータの再取得を行い、すべてのリストオブジェクトの表示内容をリフレッシュします。



#### 図 7-1 実行ジョブ管理画面

# ZABBIX



## 7.1.1 稼働状況リスト

ジョブネットの稼働状況は以下の3フィールドで構成されています。

#### 表 7-1 稼働状況のリスト

リスト名	説明
	現在時刻から前後1時間(テーブルの設定値により変更可能)の範囲で、実行予定と
運行状況リスト	実行中、および処理を終了したすべてのジョブネットを表示します。
	異常終了となったジョブネットと最後にエラーが発生したジョブを表示します。
T= 1176	リストはジョブの再実行により、ジョブネットの状態が実行中、および処理終了に変
エラーリスト	化するか、リスト行を選択後、コンテキストメニューによる非表示を選択することで、
	一覧から非表示となります。
実行中リスト	現在稼働中のジョブネットが表示されます。

※実行ジョブ管理画面にて上記リストを非表示に変更したい場合は、メニューバーより「表示」-「運行状況ジョブネット 一覧」「エラージョブネット一覧」「実行中ジョブネット一覧」のチェックをオフにすると、表示されなくなります。 なお、ジョブマネージャの次回起動時は非表示の設定を引き継ぎません。

## 7.1.2 ジョブネット状況欄と色の関係

リストオブジェクトの状況欄はジョブネットのステータスと各ジョブの状況、ジョブネットの展開状況の組み合わせ により、表示する文字列と色が変化します。

		ジョブの状況			展開状況	
		通常	タイムアウト	エラー	正常	エラー
	未実行	予定	_	-	-	_
	実行準備	予定	_	-	-	-
ステー	実行中	実行中	実行中	実行中	_	_
	強制停止中	実行中	実行中	実行中	-	-
タス	正常終了	処理終了	処理終了	処理終了	-	-
	実行エラー	実行中	実行中	実行中	-	-
	異常終了	処理終了	処理終了	処理終了	処理終了	展開エラー

表 7-2 ジョブネット状況欄と色の関係



# 7.2 実行ジョブ管理画面操作

実行ジョブ管理画面では、コンテキストメニューより以下の操作が可能となります。



図 7-2 実行ジョブ管理画面でのコンテキストメニュー

## 7.2.1 ジョブネット行の非表示

指定ジョブネット行を非表示にします。

本メニューはエラーリストのジョブネット行を選択時にのみ表示され、選択されたジョブネット行を非表示に設定します。

なお、ジョブネットの非表示は設定したジョブマネージャのみ有効であり、他のジョブマネージャには影響しません。 また、ジョブマネージャの次回起動時は非表示の設定を引き継ぎません。

## 7.2.2 ジョブネットの停止

指定ジョブネットを停止(実行キャンセル)します。

本メニューはジョブネット行を選択時にのみ表示され、選択されたジョブネットを強制停止します。

ジョブアイコンが実行中の場合はコマンドの強制停止、またはジョブアイコンに登録された停止コマンドを実行し、 コマンドを停止します。

なお、停止したジョブネットは稼働状況が「処理終了」ステータスに変わります。



# 7.3 実行ジョブの詳細管理

本画面では、ジョブネットの稼働状況についてジョブフローによるジョブ実行管理を行っています。

実行ジョブ管理画面に表示されたジョブネット行をダブルクリック、およびメニューまたはコンテキストメニュー より「即時起動」、「保留実行」、「テスト実行」を選択することで、表示されます。

なお、本画面では1秒おきにデータの再取得を行い、ジョブフロー領域の表示内容をリフレッシュします。



図 7-3 実行ジョブ詳細画面



## 7.3.1 アイコンの状態と色の関係

ジョブネットの稼働時、処理状態により各アイコンの色が変化します。アイコンの色には以下の種類が存在します。

アイコン色	アイコン状態	説明
	未実行(予定)	実行が予定されている、未実行(実行待ち)の状態を示します。
	実行中	現在実行中の状態を示します。
	正常終了	実行が正常終了した状態を示します。
	タイムアウト発生	ジョブの実行で実行時間がタイムアウト警告時間を経過した状態を示
		します。
	異常終了	ジョブの実行でエラーが発生した状態を示します。
	保留設定	利用者の操作により保留設定された、または保留により処理を一時停
		止している状態を示します。
	スキップ設定	利用者の操作により処理がスキップされた状態を示します。

#### 表 7-3 アイコンの状態と色の関係



# 7.4 アイコンの操作

ジョブネット起動後、実行前、実行中、実行後の各アイコンについて、コンテキストメニューより以下の各種操作が 行えます。なお、アイコンおよび処理状態により利用可能な操作が制限されています。



### 図 7-4 実行ジョブ詳細画面でのコンテキストメニュー

### 7.4.1 アイコンの保留/保留解除

#### 保留

【操作可能アイコン:開始アイコンを除く、全てのアイコンで利用可能】 選択されたアイコンに対する処理を保留します。保留されたアイコンでは処理の実行前で一時停止の状態となりま す。なお、スキップとの同時設定は行えません。

#### 保留解除

【操作可能アイコン:保留済みアイコンで利用可能】

保留設定されたアイコンの保留解除を行います。

なお、保留により一時停止中のアイコンに対し、本操作を行うと直ちに処理を開始します。



## 7.4.2 アイコンのスキップ/スキップ解除

#### スキップ

【操作可能アイコン:条件分岐、並行処理、ループ、開始、終了、分岐終了以外のアイコンで利用可能】 選択されたアイコンをスキップします。スキップされたアイコンは一切の処理が行われません。 また、保留により一時停止中のアイコンに対し、本操作を行うと直ちに処理を開始(スキップ)します。 なお、保留との同時設定は行えません。

#### スキップ解除

【操作可能アイコン: スキップ設定済みアイコンで利用可能】 スキップ設定されたアイコンのスキップ解除を行います。

## 7.4.3 アイコンの強制停止

【操作可能アイコン: 実行中のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、リブートアイコンのみ利用可能】 実行中のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、リブートアイコンを強制停止します。強制停止後はエラー停止状態 となり、次のフロー(アイコン)が実行されません。ジョブアイコンでは停止コマンドで指定したコマンドを実行し ます。停止コマンドを指定していない場合は KILL コマンド(SIGKILL)を実行します。(5.5.1 ジョブアイコンを参 照)

なお、強制停止後は「再実行」、「スキップ」、「変数値変更」の操作が行えます。

## 7.4.4 アイコンの再実行

【操作可能アイコン: エラー停止、および強制停止後のジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、ファイル転送 アイコン、リブートアイコンのみ利用可能】

エラー停止、および強制停止されたジョブアイコン、拡張ジョブアイコン、ファイル転送アイコン、リブート アイコンの再実行を行います。

ジョブコントローラ変数には最後に実行した結果が格納されます。



## 7.4.5 アイコンの変数値変更

【操作可能アイコン: 保留、強制停止、エラーによる一時停止中のジョブアイコン、条件分岐アイコン、ジョブ コントローラ変数アイコン、終了アイコンのみ利用可能】

ジョブがエラー停止した際に変数を変更して再実行したい場合などに選択されたアイコンのジョブ変数、および ジョブコントローラ変数の値を変更することができます。

なお、変数の追加は行えません。

コンテキストメニューより「変数値変更」を選択すると、下記の変数値変更ダイアログが表示されます。

⊯ 麦 <u>教</u> 值麦更	
ジョブID:JOB-1	
ジョブ名:処理①	
弦动久	
JOBNET_ID	JOBNET_122
JOBNET_NAME	tes t 001
JOB_ID	IF-1
JOB_NAME	カウント確認
TST_STATUS	123
USER_NAME	JaEditor01
TEST	\$TST_STATUS
	<u>×</u>
	登録 キャンセル

図 7-5 変数値変更ダイアログ

変更対象の値をダブルクリックする事により変更が可能となります。変更内容を確認の上、問題がなければ登録 ボタンを押下します。

なお、変更した値は選択したアイコンに適用されます。また、ジョブコントローラ変数については後続のジョブに も適用されます。



## 7.4.6 アイコンの変数表示

【操作可能アイコン: 全てのアイコンで利用可能】

各アイコンの変更前/変更後の各変数値を表示します。

コンテキストメニューより「変数表示」を選択すると、下記の変数表示ダイアログが表示されます。

#### 図 7-6 変数表示ダイアログ

J∞n 変数表示		X
ジョブID:	ENV-1	
ジョブ名:	共通変数セット	
変更前変数:		
変数名	値	
JOBNET_ID	JOBNET-11-01-1	~
JOBNET_NAME	:テスト用ジョブネット	
JOB_EXIT_CD	0	
JOB_ID	ENV-1	
JOB_NAME	共通変数セット	
STD_ERR		
STD_OUT		
USER_NAME	JaEditor01	
		~
変更後変数:		_
发现名	10   IODNET 11 01 1	
JOBNET_ID	JUDNE1-11-01-1 : ニフト田2:1-ゴナルト	-
JUDINET_INAME	、テスト用ンヨノネット - 0	
	0 ENV_1	
JOB_ID	ENVY=1 ++ :甬亦形和+> k	Ξ
STD ERR	六通変数ビッド	
PUTATE TET	1234	
LISER NAME	JsEditor01	~
JOEN_NHILE		
	ОК	



# 8 エクスポート/インポート機能

## 8.1 エクスポート/インポートの操作

ジョブ構成オブジェクトであるカレンダー、スケジュール、ジョブネットについて、エクスポート、および インポート機能により、データのバックアップや別環境へのデータコピーが行えます。 なお、バージョンが異なるジョブマネージャ(Job Arranger)間のインポート/エクスポートは行えません。 また、異なる Job Arranger 間でエクスポート/インポートを行う場合、インポート先の Job Arranger には エクスポートしたユーザーが登録されている必要があります。 ※エクスポートファイルは xml 形式で出力されます。

## 8.1.1 エクスポート

ログインユーザーで編集・参照可能なオブジェクト(カレンダー、スケジュール、ジョブネット)のエクスポート には以下の方法があります。

※公開オブジェクトもエクスポート対象となります。

① エクスポート対象となるオブジェクトを選択します。
 <すべてのオブジェクトを対象とする場合>
 メニューバーより「ファイル」ー「エクスポート」を選択します。
 <個別オブジェクトの全バージョンを対象とする場合>
 オブジェクトー覧画面のオブジェクトツリーより個別のオブジェクトを選択し、オブジェクトツリーの
 コンテキストメニューより、「エクスポート」を選択します。
 <個別オブジェクトの特定バージョンを対象とする場合>
 オブジェクトー覧画面のリストオブジェクト(一覧)より特定バージョンの個別オブジェクトを選択し、
 リスト行のコンテキストメニューより、「エクスポート」を選択します。

- ② メニューバーより「ファイル」--「エクスポート」を選択します。
- ③ エクスポート画面が表示されます。

参照
キャンセル

図 8-1 エクスポート画面



- ④「参照」ボタンを押下します。
- ⑤ ファイル選択ダイアログが表示されるので、保存場所ならびにファイル名を指定し、「OK」ボタンを押下します。

※「参照」ボタンを押さずに直接ファイル名のみを記載してエクスポートした場合は、ジョブマネージャの インストールフォルダ内にエクスポートファイルが作成されます。

⑥ エクスポート画面上のファイル出力先が正しいことを確認し、「OK」ボタンを押下します。



## 8.1.2 インポート

- ① メニューバーより「ファイル」―「インポート」を選択します。
- インポート画面が表示されます。
- 図 8-2 インポート画面

ル┉ インボート画面	
インボートするエクスボートファイルを入力してください。	
	参照
□上書きを許可する:	
ОК	キャンセル

- ③ 「参照」ボタンを押下します。
- ④ ファイル選択ダイアログが表示されるので、インポート対象のファイルを指定し、「OK」ボタンを押下します。
- ⑤ 必要に応じて、「上書きを許可する」のチェックボックスにチェックを入れます。
   ※「上書きを許可する」がチェックされている場合、インポート先の DB に同一のオブジェクトデータがすでに存在する場合でも上書きでインポートします。チェックされていない場合は同一オブジェクトデータが存在するとエラーとなります。
- ⑥ インポート画面上のインポート対象ファイルが正しいことを確認し、「OK」ボタンを押下します。



# 9 外部 I/F 機能

## 9.1 外部 I/F 機能とは

Job Arranger には、外部 I/F 機能として外部からジョブネットを起動できる「jobarg\_exec」と、起動させたジョ ブネットのステータスを取得できる「jobarg\_get」という2つの機能を有しています。

外部 I/F 機能はコマンド形式で提供され、Linux 版のみ提供されています。

適切な引数を設定してコマンドを実行することにより、ジョブネットを即時実行させることや、ジョブネットのステ ータスを取得することができます。

このコマンドをシェルでラッピングして Zabbix のアクション機能から呼び出すことにより、特定の障害を検知した 場合に事前登録しておいたジョブの実行や実行状況の確認をするといった Zabbix と Job Arranger の連携や、その 他の応用が可能となります。

## 9.2 jobarg\_exec コマンド

外部からジョブネットを起動できる機能を実現するコマンドは「jobarg\_exec」です。Job Arranger のインストー ル時にはジョブサーバの「/usr/local/bin」配下に配置されます。ジョブサーバ以外で利用したい場合はコマンドを 目的のノードに移動させてから利用してください。

コマンドインターフェースは以下の通りです。

# jobarg\_exec [-hV] -z <hostname or IP> [-p <port>] -U <username> -P <password> -j <jobnetid>
[-t <YYYYMMDDHHMM>] [-E <environment-variable>,...]



表	9-1	オプ	ショ	ンー	覧
---	-----	----	----	----	---

オプション名	説明
-z <hostname ip="" or=""></hostname>	ジョブサーバの IP アドレスかホスト名を指定します。
-p <port></port>	ジョブサーバのポート番号を指定します(省略可能)。
	デフォルトのポート番号は 10061。
-U <username></username>	ジョブネットを起動するユーザー名を指定します。
-P <password></password>	ユーザーのパスワードを指定します。
-j <jobnetid></jobnetid>	起動するジョブネット ID を指定します。
-t <yyyymmddhhmm></yyyymmddhhmm>	ジョブネットを日付・時間指定起動させたい場合は指定します。
-E <environment-variable>,…</environment-variable>	・ ジョブネットに対して、外部 I/F の実行環境の環境変数を渡したい場合
	に指定します。指定するのは環境変数名のみです(例:LANG)。複数の
	環境変数を渡したい場合は「,」区切りで引数に指定してください。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

#### 表 9-2 戻り値一覧

ステータス	,   戻り値 
受付成功	0(標準エラー出力に登録 No.を表示)
受付失敗	255(標準エラー出力にエラー理由を表示)



# 9.3 jobarg\_get コマンド

ジョブネットのステータスを取得できる機能を実現するコマンドは「jobarg\_get」です。Job Arranger のインスト ール時にはジョブサーバの「/usr/local/bin」配下に配置されます。

ジョブサーバ以外で利用したい場合はコマンドを目的のノードに移動させてから利用してください。

コマンドインターフェースは以下の通りです。

# jobarg\_get [-hV] -z <hostname or IP> [-p <port>] -U <username> -P <password>
-r <registry number>

オプション名	,   説明
-z <hostname ip="" or=""></hostname>	ジョブサーバの IP アドレスかホスト名を指定します。
-p <port></port>	ジョブサーバのポート番号を指定します(省略可能)。
	デフォルトのポート番号は 10061。
-U <username></username>	ジョブネットを起動するユーザー名を指定します。
-P <password></password>	ユーザーのパスワードを指定します。
-r <registry number=""></registry>	ステータスを確認したいジョブネットの登録 No.を指定します。
	この値は、jobarg_execの実行結果に出力されます。
-h	コマンドヘルプ
-V	バージョン情報

#### 表 9-3 オプション一覧


表 9-4 出力内容

項目名	説明	
Jobnetid	ジョブネット ID	
jobnetname	ジョブネット名	
Time of a schedule	実行予定時刻(スケジュール起動時刻)	
Time of a start		
Time of a end	実行終了時刻	
The run type of a jobnet	ジョブネットの	の実行タイプ
	NORMAL	:通常(スケジュール起動)
	IMMEDIATE	:即時実行
	WAIT	:保留実行
	TEST	:テスト実行
	ТІМЕ	:時刻実行
Status of a jobnet	ジョブネットの稼働状態	
	BRGIN	:未実行
	READY	:実行準備
	RUN	:実行中
	END	:正常終了
	RUNERR	:実行エラー
	ENDERR	:異常終了
	ABORT	:強制停止
Status of a job	ジョブの稼働状態	
	NORMAL	:通常
	TIMEOUT	:タイムアウト発生
	ERROR	:異常発生

## 表 9-5 戻り値一覧

ステータス	戻り値	
確認成功	0	
確認失敗	255 (標準エラー出力にエラー理由を表示)	



## 9.4 ジョブサーバの認証方式

ジョブサーバでは jobarg\_exec/jobarg\_get コマンドを受信する際に認証を行っております。

認証は以下の通りで行います。

(1). ジョブネットの有効性チェック

指定したジョブネットが有効であるかをチェックします。

(2). ユーザー権限チェック

指定したユーザーが有効であり、起動対象のジョブネットに対して実行権限を持っているかをチェックします。

(3). パスワードチェック

ユーザーに対して設定されているパスワードをチェックします。